

# 定期総会

平成29(2017)年5月27日(土) 20:00~

柘植地区市民センターホール

## 総会次第

1 資格確認(委任状確認)

2 開会のことば

3 代表あいさつ

4 来賓あいさつ

5 議長選出

議事

第1号議案 平成28(2016)年度事業報告・決算報告・監査報告

第2号議案 平成29(2017)年度事業計画(案)・予算(案)

第3号議案 その他の件

6 議長解任

7 その他

諸連絡

8 閉会のことば



※総会終了後に部会等を開催する場合があります。連絡をしますので指定場所にお集まりください。

# 柘植地域まちづくりの目標

一人ひとりが生き生きと  
ふれあい支えあい 暮らしをつ  
みんなのまち 柘植

## 分野別目標

### 1 分権・自治の確立

一人ひとりの想いが実現できる自立のまち柘植

### 2 人権・同和施策の推進

一人ひとりが生き生きと ～あなたもわたしもみんな輝く～

### 3 健康・福祉の推進

世代を超えてふれあい支えあい 健康でいきいきと暮らせるまち「都美恵」

### 4 生活・環境の再生

豊かな自然を守り、安全で住みよいまち『柘植』

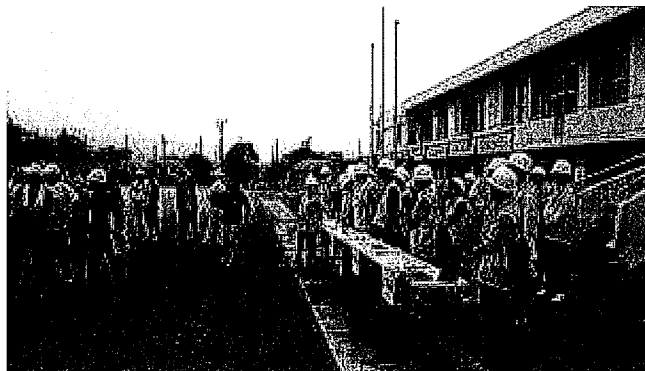
### 5 教育文化の充実

「集まって楽しむ地域まるごとコミュニケーションつげ」

「助け合い学びあう交流拠点…つげの学びや」

### 6 産業・交流の促進

若者が主体となるまちづくり



# 第 1 号議案

平成 2 8 ( 2 0 1 6 ) 年度 事業報告  
決算報告  
監査報告



# まちづくり協議会の運営に関わる事業報告

事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等
1 現行『まちづくり計画』の評価事業 分権自治 施策1、施策2 各部会・運営委員会	(事業成果・達成事項) 現行『まちづくり計画』の振り返りをした次のステップとして、取組む予定であったが、検討する時間の不足と認識の共有がうまく進まず、策定することができなかった。ただし、各部会あるいは各実行委員会で将来を見た検討をすることは多かれ少なかれできたので、来年度には、そうしたことを検討する別組織を立ち上げ、運営委員会、部会、実行委員会などと連携して新『まちづくり計画』の策定を実現させたい。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画を大幅に下回る (評価2) 有効性…効果が低い (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題) 専門的な組織(委員会)を立ち上げて検討することで、運営委員や各部会の負担を減らし、その委員会から各部会等へ提言する形で進める必要がある。
2 新『まちづくり計画』策定事業 分権自治 施策1、施策2 各部会・運営委員会	(事業成果・達成事項) 旧柘植保育園跡地利活用検討委員会を設置し、全11回の委員会や各地の視察や関係者へのヒヤリングを通じて、平成29年1月には利活用計画(中間案)を発表、パブリックコメント期間を経て最終案をまとめることができた。(詳細はHP参照) 現在、その計画に基づき、各関係機関と連携した取組みが進んでいる。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2) 有効性…想定した効果が出ている (評価3) 今後の方向性…完了 (残された課題) 利用計画の実現に向けて関係機関と連携して取り組むとともに、実現後も市とまち協との契約に係る業務を的確に進める必要がある。
3 跡地の利活用に関する検討事業 分権自治 施策5、施策6 跡地利活用検討委員会	(事業成果・達成事項) ①『まちづくりだより』をほぼ月2回のペースで発行し、協力店にはカラー版を設置、また各区に大サイズのカラー版を掲示してもらった。 ②各部会・実行委員会からの広報類を発行(回覧、全戸配布)し、区で活用してもらうことで住民や関係者に情報が伝えることができた。 ③いがまち展覧会での「活動報告」を、部会別から各事業別にするとともに、用紙も4つ切りサイズにまとめることで、見やすく持ち運びも簡単で、使い道も広がった。 ④特産品創出事業の資金をもとにホームページ(ウェブページ)をリニューアルするとともに、スマホ活用研修会を開くことで、情報発信が新しい段階にすることができた。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画を上回る (評価2) 有効性…効果が高い (評価3) 今後の方向性…完了 (残された課題) ホームページなどを利用することで、広報類の発行による予算面や各区の配布負担を軽減する手立てを研究していく必要がある。 各事業の取り組みを写真で記録できるように「写真記録係」などを決めていただきたい。
4 広報活動に関する事業 分権自治 施策3 広報編集発行委員会	(事業成果・達成事項) ①伊賀市内の他自治協との交流を個別にあるいは伊賀市研修会を通じて、とることができた。 ②伊賀市地域づくり推進課が主催する各種研修会に参加(発表も含む)して学習を積むことができた。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2) 有効性…効果が高い (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題) 参加者にとっては、有意義な研修となっているが、還流が十分にはできていない。独自の研修をうまく設定することが必要である。
5 研修事業 分権自治 施策6 研修委員会	(事業成果・達成事項) ①いがまち地域3地域の連携を深めることができた。 自治推進会議、区長集会、いがまち展覧会、同研など ②「まちづくりふれあいデー」を通じて、柘植地域内の各種事業を進めている方々の交流を深めることができた。 ③女性や若者がまちづくり活動に関心を持つように、広報活動やスマホ対応HPの作成、各種事業への参加呼びかけなどができた。 ④いがまち展覧会チャリティーバザーへの出品や作業に取組めた。 ⑤新年門松絵札短冊を各戸に配付した。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2) 有効性…ある程度の効果が出ている (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題) こまかい活動の積み重ねがまちづくりのためには必要であるが、そうした必要な活動にかかる人的確保、予算確保を見通しをもって進める必要がある。
6 その他必要な事業 分権自治 施策4、施策6、施策7 運営委員会	(事業成果・達成事項) ①いがまち地域3地域の連携を深めることができた。 自治推進会議、区長集会、いがまち展覧会、同研など ②「まちづくりふれあいデー」を通じて、柘植地域内の各種事業を進めている方々の交流を深めることができた。 ③女性や若者がまちづくり活動に関心を持つように、広報活動やスマホ対応HPの作成、各種事業への参加呼びかけなどができた。 ④いがまち展覧会チャリティーバザーへの出品や作業に取組めた。 ⑤新年門松絵札短冊を各戸に配付した。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2) 有効性…ある程度の効果が出ている (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題) こまかい活動の積み重ねがまちづくりのためには必要であるが、そうした必要な活動にかかる人的確保、予算確保を見通しをもって進める必要がある。

7	<b>事務局運営事業</b> 分権自治 施策2、施策5  運営委員会	(事業成果・達成事項) 報酬などについては、区長部会等とも連携し、3年先を見越して検討をすることができた。規約や規則、組織図を見直すことができた。 限られたスペースの事務局などを物理的に活動しやすくするために、模様替えをしたり、レターケースを設置したり、ざら板を作ったりした。 (評価1)『まちづくり計画』達成度…計画を上回る (評価2)有効性…効果が高い (評価3)今後の方向性…継続 (残された課題) 事務局を充実させていくことが喫緊の課題であり、そのためにも各区からの負担金や自主財源の確保の方法を現実的に検討していかなければならない。
8	積立金会計へ戻入 分権自治 施策5	
9	予備費	

## 柘植地域各区に関わる事業報告

事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等
1 <b>区長部会活動</b> 分権自治 施策1、施策4  区長部会	(事業成果・達成事項) 予算の使用については、交通安全のぼりや竿を購入し、事故の起こりやすい上柘植交差点(野村地内)や倉部交差点(倉部～小杉)に設置。 設置には区長・交通安全協会委員・警察官もいっしょに行った。街頭啓発と重ねて効果を上げることができた。 (評価1)『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2)有効性…ある程度の効果が出ている (評価3)今後の方向性…継続 (残された課題) 伊賀市の事業であった野村太子堂前での毎日の交通街頭指導が3月末で引き上げられる。他の地域においても交通安全をどう図るか課題が多い。鳥獣害は予算的には生活環境部会で、市のみんなの里山事業は青葉台区、小林区、小杉区等で実施できているので、有効に市補助が受けられるように進めたい。
2 <b>各区活動(地区業務・地区配布業務)</b> 分権自治 施策1、施策4  区長部会	(事業成果・達成事項) 業務費 前期2,839,000円(7月)後期1,480,900円(12月)計 4,319,900円 選挙公報配布手数料 7月分28,700円(10月)、11月分28,680円(2月)計 57,380円 (評価1)『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2)有効性…ある程度の効果が出ている (評価3)今後の方向性…継続 (残された課題)来年度、配布数に基づく区への業務費を明確にする。 4月1日現在の配布数×@20(+@20)×回数 業務費は、「基本協定書」に基づく費用などを明確化する。

## 人権・同和施策の推進に関わる事業報告

事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等
1 <b>柘植地域人権啓発合同事業</b> ①合同フィールドワーク(近隣)の実施 ②人権啓発映画一斉上映会の実施 ③合同フィールドワーク(遠方)の実施 施策1、施策2、施策4 人権啓発合同事業実行委員会	(事業成果・達成事項) 2年ごとの各区の役員改選時期に合わせて毎年近隣と合同のフィールドワークを先行先を2年周期で行うことにより、区の役員の方々にはたくさん参加いただき、認識を深め、各区の人権啓発推進に取り組む一助となっている。また、各区で実態や必要性に応じての人権啓発映画を上映してもらうことで、主体的に各区で人権啓発を推進してもらえらる。 (評価1)『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2)有効性…ある程度の効果が出ている (評価3)今後の方向性…継続 (残された課題) フィールドワークについては役員レベルの方々の参加が主で、そこからのひろがりがない。映画会はよりたくさんの参加が得られる日時と内容の検討が必要。
2 <b>柘植地域人権学習・懇談・交流事業</b> 施策1 人権・同和部会	(事業成果・達成事項) 様々な年代や団体と交流することにより、それぞれの思いや願いを知りあうことができた。また、取り組みの成果と課題を共有し、柘植地域全体での成果と課題、今後必要な取り組みを考えるヒントになった。 (評価1)『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2)有効性…ある程度の効果が出ている (評価3)今後の方向性…継続 (残された課題)交流している人が一部の方にとどまってしまう。これをどのように広げていくか、また、日時や交流内容や事業の持ち方についても検討していく必要がある。
<b>柘植地域住民への広報・研修事業</b> 施策1、施策3	(事業成果・達成事項) 部会の持ち方を工夫し、時間限定にすることと、行事計画会議ではなく、毎月、その月完結のかたなく研修や交流ができる場にするなどで、欠席があっても次回気にせずに参加できた。また、要望やニーズに合わせた研修やフィールドワークを計画・実施することができた。 (評価1)『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2)有効性…ある程度の効果が出ている (評価3)今後の方向性…継続 (残された課題) アンケートによると、まちづくりだよりよりも読んでもらっている方の割合は少ない。字が多くて細かいときがあり、読みづらい等の声もあり、紙面を工夫する必要がある。

<p>3 部会員および住民への啓発事業</p> <p>施策2、施策3、施策4</p> <p>人権・同和部会</p>	<p>(事業成果・達成事項)</p> <p>月1回、定期的に人権啓発通信を発行することで、旬の話題や、実施された講演会や研修会、フィールドワークの様子や内容をできるだけ早く還流することができた。また、その月や来月の人権啓発事業のお知らせや案内を告知することができた。また、中学生の人権学習の様子や、中学生の思いを掲載し、世代を超えた思いをつなぐ一助になった。</p> <p>(評価1)『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2)有効性…ある程度の効果が出ている (評価3)今後の方向性…継続 (残された課題)</p> <p>毎月の部会参加者は3分の1から多くて半分くらいの参加にとどまった。各区の役員としての役割分担で部会に参加している場合が多く、2年毎の募集時期がくると、継続して参加する人もいるが、その割合は多くない。</p>
---	--

## 健康・福祉の推進に関わる事業報告

事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等
<p>1 健康づくり推進事業</p> <p>自主的な健康づくりの推進 健康づくりの場と機会の充実 住民参加による健康福祉の推進</p> <p>施策10、施策11</p> <p>健康・福祉部会、健康の職長、 スポーツ推進委員、各区体育委員</p>	<p>(事業成果・達成事項)</p> <p>1 男の料理教室開催 6回 参加者 延114名 食生活の改善 料理への関心 料理を通して人とのつながりができた 食生活改善推進員さん 女性部会員さん 御協力有難うございました。</p> <p>2 健康づくりのための講座の開催 7月2日 気功教室 講師藤田雅子先生 心と体をリフレッシュ 8月23日 健康づくり講演会 ※笑いヨガ 講師 藤川直紀さん 笑いと健康 ※岡波病院出前講座「いつまでも元気に生活するために」看護師 市川智子さん 10月31日 関宿方面カーキツ 参加者 33人 好天に恵まれホラティガ 伊さんの説明もあり、参加者同士のコミュニケーションも図れ良い企画でした</p> <p>(評価1)『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2)有効性…想定した効果が出ている (評価3)今後の方向性…継続 (残された課題)</p> <p>健康ウォーキングは、柘植地域内にこだわらず、少し遠方に出かけてみるのも良いと思う。</p>
<p>2 柘植地域福祉ネットワークの設立事業</p> <p>住み慣れた所でいつまでも安心して暮らせるためにお互いに支え合う仕組みづくりの推進 日常生活への支援 住民参加による福祉の推進を通じて福祉の心を育む</p> <p>施策1、施策4、施策8、施策9、施策11</p> <p>健康・福祉部会、 地域福祉ネットワーク設立実行委員会</p>	<p>(事業成果・達成事項)</p> <p>1 柘植地域福祉ネットワーク会議の設置 6月22日 つげふくしネット設立会 於柘植地区市民センター 設立趣旨・設置要綱・組織・関係団体・説明、委員紹介 第2部 講演会 「誰もが柘植に住み続けられる里づくり」(講師 板井正斉さん：皇学館大学准教授) 参加者 70余名</p> <p>2 地域会議の設置(区単位) 12区のうち3地区(山出 中柘植 倉部)が設置 山出 中柘植については 日常生活支援にも取り組んでいる 他の区については検討中</p> <p>(評価1)『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2)有効性…想定した効果が出ている (評価3)今後の方向性…継続 (残された課題)</p> <p>地域会議の設置が進んでいない 区によって温度差があり、必要性を新メンバーに認識してもらい更に取組を要する。</p>
<p>3 ユニバーサルデザインのまちづくり事業</p> <p>安心・安全快適に活動しやすい生活環境・仕組みづくり</p> <p>施策1、施策2、施策3、施策7 施策9、施策12、施策13</p> <p>健康・福祉部会、 地域福祉ネットワーク設立実行委員会</p>	<p>(事業成果・達成事項)</p> <p>1 福祉サービスの拠点づくり 常設サロン 健康づくりの拠点として 保育園跡地 利活用検討委員会へ要望する。</p> <p>2 公共施設のバリアフリー化 柘植駅を核とした公共交通のあり方検討委員会に健康福祉部会ユニバーサルデザインチームの部会員も会議活動事業に参加した。</p> <p>(評価1)『まちづくり計画』達成度…計画を下回る (評価2)有効性…効果が低い (評価3)今後の方向性…継続 (残された課題)</p> <p>健康づくりの拠点として つげふくしネット・特定非営利法人(NPO申請中)と協働し お互いに支え合う仕組みづくりを充実させる必要がある。</p>

4	<p><b>柘植駅(公共交通)を核にしたまちづくり事業</b></p> <p>施策9</p> <p>柘植駅を核とした公共交通のあり方検討委員会</p>	<p>(事業成果・達成事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道・バスなどの公共交通についての議論(まちづくり計画検討) 現地調査の実施、JR亀山鉄道部や市交通政策課等との懇談など →案内板設置、男女トイレ設置など目に見える成果あり</li> <li>・柘植駅の活性化活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>4月10日 駅構内等の清掃活動、鉄道遺跡の見学</li> <li>11月21日 イルミネーション・花壇の設置、座布団設置</li> <li>2月21日 SHINOBITレイン歓迎のための清掃</li> <li>2月25日 SHINOBITレイン歓迎式</li> <li>3月27日 イルミネーション撤去ほか</li> </ul> </li> <li>・行政バスに関わる会議開催や会議参加(傍聴) <ul style="list-style-type: none"> <li>時間変更について(小学生下校との関係)、交通計画について</li> </ul> </li> </ul> <p>(評価1)『まちづくり計画』達成度…計画を上回る  (評価2)有効性…効果が高い  (評価3)今後の方向性…継続</p> <p>(残された課題)伊賀市行政の動きやJR(草津線やリニア計画)をつねに情報収集しながら、公共交通の課題整理と解決をめざした継続的な取り組み体制が必要</p>
---	---	--

## 生活・環境の再生に関わる事業報告

	<p>事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体</p>	<p>実施内容等</p>
1	<p><b>自然環境保全活動事業</b></p> <p>施策1、施策9</p> <p>生活環境部会、区長部会、運営委員会</p>	<p>(事業成果・達成事項)</p> <p>第29回余野公園つつじ祭りは5月8日開催されました。事前準備、当日、後片付けなどたいへんだった。特に当日は部会として駐車場の担当をさせていただきましたが、時間の制約もあり今後検討が必要です。</p> <p>7月16日(土)余野公園において、つつじの挿し木と公園管理運営士の小田さんから話を聞いて作業をする。</p> <p>伊賀市「みんなの里山事業」を生かした柘植地域の環境整備については、各区で申請をしてこれまで小杉区小林区青葉台区などで取り組んできました。</p> <p>鳥獣害対策については県および伊賀市行政との連携を図りながら取り組みを進めてきました。山里環境学習会(6/23)、伊賀の水を考える学習会(10/18)、林業講演会(2/8)へ参加</p> <p>(評価1)『まちづくり計画』達成度…計画通り  (評価2)有効性…ある程度の効果が出ている  (評価3)今後の方向性…継続</p> <p>(残された課題)</p> <p>鳥獣害対策について、特にサルからの農作物の被害については、ここ1年でたいへん少なくなってきたと地域でも喜んでます。時々はぐれザルが出てきていますので、引き続き対策が必要です。</p>
2	<p><b>都美恵の里花いっぱい運動事業</b></p> <p>施策4</p> <p>生活環境部会、区長部会</p>	<p>(事業成果・達成事項)</p> <p>水山の球根を中心にした都美恵の里花いっぱい運動を10年近く継続してきて、地域のあちこちできれいな花を咲かせています。今年度800球(女性部会、山出区、下町区、中柘植区)を仕入れて配布してきましたが年々値上がりしています。</p> <p>柘植地域の花マップについてはできませんでした。</p> <p>(評価1)『まちづくり計画』達成度…計画通り  (評価2)有効性…ある程度の効果が出ている  (評価3)今後の方向性…完了</p> <p>(残された課題)</p> <p>これまで継続してきた推薦の球根から都美恵の里花いっぱい事業として何がよいのか見直しをしていく。</p>
3	<p><b>環境美化活動事業(ごみ0作戦)</b></p> <p>施策2</p> <p>生活環境部会、区長部会</p>	<p>(事業成果・達成事項)</p> <p>「いがまち環境美化の日」は6月26日(日)実施しました。</p> <p>不法投棄監視パトロールは平成24年から実施してきています。今年度も柘植駐在所及び各区の協力で月2回実施してきました。</p> <p>不法投棄の回収作業は行政との協働作業で回収しました。</p> <p>女性部会と合同で「ごみ分別について」の学習会やごみニュースを出してきました。</p> <p>センター周辺の環境整備についても女性部会と合同で実施してきました。</p> <p>(評価1)『まちづくり計画』達成度…計画通り  (評価2)有効性…効果が高い  (評価3)今後の方向性…継続</p> <p>(残された課題)</p> <p>不法投棄監視パトロールは一定の効果もあり継続していく。</p>
4	<p><b>河川等の環境整備事業</b></p> <p>施策3</p> <p>生活環境部会、区長部会</p>	<p>(事業計画・達成事項)</p> <p>河川等の悪臭などの報告はありませんでした。</p> <p>(評価1)『まちづくり計画』達成度…計画通り  (評価2)有効性…ある程度の効果が出ている  (評価3)今後の方向性…完了</p>
5	<p><b>地域の防犯対策</b></p> <p>施策11、施策13</p> <p>生活環境部会、区長部会、柘植駐在所</p>	<p>(事業計画・達成事項)</p> <p>「特別警戒実施中」「空き巣にご用心」ののぼりを作成して各区に3枚配布しました。各区で一斉に取り組むことにより、一定の抑止効果が期待できるのではないかと。</p> <p>高齢者向けの交通安全講習会を実施してきました。(12月9日)</p> <p>(評価1)『まちづくり計画』達成度…計画通り  (評価2)有効性…ある程度の効果が出ている  (評価3)今後の方向性…継続</p> <p>(残された課題)</p> <p>26年度は「防犯パトロール」の腕章、27年度は「防犯パトロール実施中」ののぼり、そして28年度「特別計画実施中、空き巣にご用心」ののぼりをしてきました。地域全体で取り組んでいる目で見える施策が必要かと思えます。</p>

6	<b>柘植地域自主防災合同事業</b> 施策12	(事業成果・達成事項) 柘植地域合同防災訓練を主要事業と定め、関連事業及び啓発事業により地域防災力の向上を図った。 ① 4年ぶりの合同防災訓練に約1,300名が参加 ② 安否確認報告要領、服装・携行品等の意識改革 ③ 小・中学校等との連携による防災マップの作成 ④ まちづくりふれあいデー、地域で見守り親子防災事業等を通じた防災啓発事業 ⑤ 応急危険度判定士等による施設の安全点検要領講習会 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画を上回る (評価2) 有効性…想定した効果が出ている (評価3) 今後の方向性…完了 (残された課題) 1 学校及び地域住民との連携による啓発活動の実施 2 要援護者の一時避難所への参加の促進 3 実災害、訓練の教訓を取り入れたマニュアルの改訂 4 行政等関係機関との連携の強化
	自主防災実行委員会	

## 教育・文化の充実に関わる事業報告

事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等
1 <b>①伊賀の国柘植の斎王群行事業</b> ◎基本活動“集まって楽しむ機会”・“集まって交流場所”の提供事業 《豊かな感性を育み、文化、芸術、歴史に対して意識の高揚を図る》 施策2 伊賀の国柘植の斎王群行実行委員会	(事業成果・達成事項) 第14回を迎えて、今年度も盛大に開催できました。今年度は初めていがまち観光振興会の協賛をいただき、「斎王群行と柘植ウォーク」企画により、多くの皆さんに参加していただきました。まち協の主力行事として、実行委員会のメンバーと協力団体の皆さん一同に準備から開催まで、心を一つにして行う行事こそ、「まちづくり協議会」にふさわしい事業であると思います。来年度は第15回を迎えますが、継続事業として続けたいと思います。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2) 有効性…想定した効果が出ている (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題) 実行委員会組織と人人体制の見直しが必要(マンネリ化と高齢化、メンバーの若返り)、運営式の確保
2 <b>②地域イベントの検討</b> 施策2 教育文化部会	(事業成果・達成事項) まちづくりの中で、柘植地域の全体で取り組む事業、イベントを開催し地域全体で取り組み、町の活性化、市民のふれあいを検討していく必要がある。教育文化部会のメンバーの中で検討するも、出席者の参加も少なく次年度以後に審議されたい。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画を下回る (評価2) 有効性…効果が低い (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題) テーマ、行事など多くの意見を集約し、大きなプロジェクトを組んで取り組んで行かなくてはならない。(役員会などを中心に検討)
3 <b>市民センター活動事業</b> 施策1、施策2、施策5 教育文化部会	(事業成果・達成事項) ・ふれあいコンサート 12月24日(土)13:00開演。多くの来場で、サンタのプレゼントやマジックなど大い盛り上がりしました。 ・ふれあいクリスマスコンサート 12月24日(土)13:00開演。多くの来場で、サンタのプレゼントやマジックなど大い盛り上がりしました。 ・映画祭(ふれあい映画祭)従来センターで実施していました映画鑑賞会を、センターまで足を運べない方に、機材を持ち込んで「出前ふれあい映画鑑賞会」と称して実施した。2月18日(土)13:00より中柘植集落センターにて(中柘植カフェとコラボ)実施した。参加者30数名の皆さんに昔懐かしい映画を堪能した。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2) 有効性…効果が高い (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題) プロの出演者を呼ぶには予算が大幅に不足。来場者のカンパをお願いしたり資金集めがカギ。センターへ来場者の増員も必要。
4 <b>夏休みこどもの遊び事業</b> (高齢者が次世代に伝える楽しみ企画) 一ささやかなこと、小さなことでも楽しむー 施策2、施策3、施策4 教育文化部会	(事業成果・達成事項) 第3回のつげっこ夏祭りを実施。8月11日(木・山の日)に実施。テーマは、「柘植川でみんなと遊ぼう・昔の遊びを覚えてもらおう」 会場は、昨年度同様柘植川の河原で行う。 後全員でラジオ体操、自由に川で水遊び(手作りいかだに乗り、水鉄砲を作って水合戦、ボランティアさんの弓矢で川の対岸の的あてゲーム、篠竹鉄砲、竹トンボ、シャボン玉飛ばしなどそれぞれ思い思いの遊びを楽しんだ。昼食は女性ボランティアさんが作ってくれたカレーライスを美味しく頂きました。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2) 有効性…効果が高い (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題) 子供のご家族の参加、地域住民の参加、多くのボランティアの参加を希望。公的な補助費を申請し資金に充てる。夏休みだけでなく年間を通しての事業を検討。
5 <b>学校教育、家庭教育、生涯学習への支援事業</b> 各機関一育友会・教育ボランティア・地区老人会・スポーツ推進委員・教育文化部会一との連携による推進活動 施策4、施策5 教育ボランティア	(事業成果・達成事項) 地域の子もたちを地域全体で見守るという雰囲気作りが深まってきた。子ども達も地域の大人が見守ってくれているように感じてくれればうれしい。 声掛け運動の成果か、小中学生は遠くからでも声を掛けてくれる。 ボランティア活動を通して地区以外の人との交流を深める事が出来た。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2) 有効性…想定した効果が出ている (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題) 教育ボランティアが発足して13年になるが全体に高齢化している若い人の参加が必要である。



# 産業・交流の促進に関わる事業報告

事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等
<p>1</p> <p>つつじ祭への協力事業 施策1、施策7</p> <p>運営委員会</p>	<p>(事業成果・達成事項) H28年5月8日事業実施 ① 5月6日つつじ祭り実行委員会と協力して駐車場線引き作業協力実施。 ② 5月7日前日準備として当日販売の黒豆関連商品の準備 ③ 5月8日つつじ祭りテントの中で女性部会のメンバーと協力して黒豆関連商品の販売。 ④ 5月9日つつじまつり実行委員と協力してゴミ拾い清掃作業実施。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2) 有効性…ある程度の効果が出ている (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題) 駐車場監視要員の提供は産業交流部会からは組織の都合上人員確保が出来ないため検討を要する。</p>
<p>2</p> <p>特産品の創出事業 施策1、施策3</p> <p>特産品創出実行委員会</p>	<p>(事業成果・達成事項) 柘植の特産品として黒豆を生産栽培してきましたが、今年は約148KGの栽培収穫があり地域住民の方々に安く販売してきましたが、大変好評を頂き黒豆が特産品として定着してきたことは道半ばではありますが着実に成果を上げています。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画を上回る (評価2) 有効性…想定した効果が出ている (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題) 事業(行事)等へのマンパワー確保、労働に対する対価の確立</p>
<p>3</p> <p>企業誘致推進事業 施策6</p> <p>産業交流部会</p>	<p>(事業成果・達成事項) 企業誘致といってもどのような企業でも良いというわけではなくエネルギー関連(特に水素生産)の企業を中心に検討していましたが、無料で無限の水から安く大量に水素を生産する企業との出会いは出来ませんでしたので、来年度以降の先送りの課題としました。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画を大幅に下回る (評価2) 有効性…効果が低い (評価3) 今後の方向性…完了 (残された課題) 企業誘致といえども、お相手の事業計画があることでもあり一部部会が取り組むには課題が大きすぎるので、事業計画ではなく企業研修程度に収めるのが妥当である。</p>
<p>4</p> <p>国際交流促進事業 施策5</p> <p>国際交流実行委員会</p>	<p>(事業成果・達成事項) 日時 11月19日(土) 柘植地区市民センター ① 9:00～ 母国語でのあいさつと会話教室 ② 10:00～11:00 着物の着付け教室と投扇興 ③ 11:00～11:15 投扇興1位～5位まで表彰式 ④ 11:15～12:00 グリーンリーブス演奏と歌の競演 ⑤ 12:00～13:00 震災時非常食と豪華おでん ⑥ 13:00～14:00 ビンゴゲーム大会 閉会 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2) 有効性…ある程度の効果が出ている (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題) 交流事業国際業として多国籍の外国の方々との交流が望ましいが、柘植地域においては多国籍の方は限られており現在では伊藤精工で研修されているベトナム、やポリビアの少数の方としか交流できていない。又交流としての目的が今一つ明確でないため検討を要する。</p>
<p>5</p> <p>柘植駅周辺環境整備事業 施策3、施策4、施策6</p> <p>産業交流部会</p>	<p>(事業成果・達成事項) 柘植駅前柘植のまち案内大看板の修理保全と東海自然歩道・余野～横路野線の道路補修工事。 (評価1) 『まちづくり計画』達成度…計画通り (評価2) 有効性…ある程度の効果が出ている (評価3) 今後の方向性…完了 (残された課題) 東海自然歩道・余野～横路野線の道路補修工事については市が管理する道路であるがゆえに、一部会が関与する課題ではなく市がきちんと道路保全すべきと考えるので、来年度は産業交流部会としては事業計画は計上しない。</p>

# 女性参画の促進に関わる事業報告

事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等
<p>1</p> <p><b>つげのまちに賑わいを事業</b> 手作り雛人形の街並み</p> <p>分権自治 施策7</p> <p>女性部会</p>	<p>(事業報告・達成事項)</p> <p>ひな人形展は今回5回目を迎えた。地域の方のご協力により店舗での展示も「喜んで」と協力して頂いた。部会員全員で取り組めたことが事業の成功となったのは大変喜ばしいことと想っている。新しい青竹、新しい企画など毎年大変ではあるが、全員で行いしかも地域の人も巻き込んで今後も行うべき事業と確信している。ちなみに今回ひな人形展に足を運んで頂いた方は4日間で400名余りであった。</p> <p>(評価1) 『まちづくり計画』 達成度…計画通り (評価2) 有効性…想定した効果が出ている (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題)</p> <p>① 役割分担を年度初めに決める。 ② 来訪者を増やすために他県や他市に周知する方法を考える。</p>
<p>2</p> <p><b>女性の地域活動推進事業</b></p> <p>分権自治 施策7</p> <p>女性部会</p>	<p>(事業成果・達成事項)</p> <p>① 名張消防署で地震体験が出来る事を知り名張へ研修に行った。揺れることが分かっているにもかかわらず的確な行動は取れないものである。災害はいつ来るかわからないその時に慌てないためにも普段からの心がけが必要になる。防災も日々進歩している。良い体験が出来た。今回は名張のきのこの里で話を聞かせて頂いた。廃校になった小学校を使って行われていた。市が違えば当然廃校の後も違ってくるのだろうが、人口の減っていく村に廃墟ばかりが増えたのでは悲しいではないか。</p> <p>② 「駅に座布団をみんなで作ったらどうか」と言うことになり柘植駅に座布団を設置する事で作業が始まった裁縫の得意でない人は裁断やボタン付け、名前付けなどを行いみんなで48ヶを完成し、設置した。</p> <p>③ 黒豆レシピ本を作成した。</p> <p>(評価1) 『まちづくり計画』 達成度…計画を上回る (評価2) 有効性…効果が高い (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題) なし</p>
<p>3</p> <p><b>まちづくり協議会の各種事業への参画と支援</b></p> <p>分権自治 施策7</p> <p>女性部会</p>	<p>(事業成果・達成事項)</p> <p>① 花いっぱい運動支援事業…女性部独自に紫陽花の栽培。今年度は北側にヒマラヤユキノシタを植える。今年度も生活環境部会からの水仙の定植</p> <p>② 特産品創出事業…黒豆餡まき作りと販売。黒豆の選別作業にも携わる。</p> <p>③ 環境美化活動支援…家庭ごみの講習会、ごみニュースの発行を生活環境部会と行う。</p> <p>④ ユニバーサルデザインのまちづくり支援</p> <p>⑤ 健康づくり推進事業支援…男の料理教室に毎回参加。</p> <p>⑥ 斎王実行委員会支援…着付けや200食の黒豆入りのちらし寿司を提供。</p> <p>⑦ 国際交流促進事業支援…昼食におでんを提供</p> <p>(評価1) 『まちづくり計画』 達成度…計画通り (評価2) 有効性…ある程度の効果が出ている (評価3) 今後の方向性…継続 (残された課題)</p> <p>沢山の行事を行って来たが、独自の行事を充実していく方向で取り組みたい。年度初めに協力する事業と独自の事業を決定し進める。</p>

# 平成28年度 各事業活動報告

【協議会の運営に関わる事業、各区に関わる事業】

月	日	役員・事務局・区長部会
1	1	『まちづくりだよりNo163』発行
1	4	4月度役員会、会計監査
4	4	役員部会長会議
6	6	体育スポーツ担当者連絡会
7	7	区長部会
11	11	つつじ祭運営委員会
12	12	余野公園保勝会役員会
13	13	運営委員会
15	15	『まちづくりだよりNo164』発行
16	16	定期総会
21	21	つつじ祭運営委員会
26	26	振り込み詐欺撲滅委員会
28	28	余野公園保勝会総会
1	1	『まちづくりだよりNo165』発行
8	8	つつじ祭
11	11	第1回自治推進会議
12	12	役員会
12	12	こども未来課との懇談
14	14	住民アンケートに基づくサロン
15	15	『まちづくりだよりNo166』発行
15	15	区長部会
18	18	神戸自治協来訪対応
18	18	運営委員会
24	24	伊賀市鳥獣害対策総会
1	1	『まちづくりだよりNo167』発行
2	2	伊賀市防犯協会総会
3	3	余野公園保勝会役員会
6	6	役員会
7	7	柘植中学校1年生総合学習受入れ
10	10	観光振興会との打ち合わせ
10	10	区長部会
15	15	『まちづくりだよりNo168』発行
16	16	運営委員会
17	17	いがまち3地区区長集會
22	22	「地域まちづくり計画管理シート作成」説明会
30	30	伊賀市防犯担当者合同会議
1	1	『まちづくりだよりNo169』発行
4	4	第2回自治推進会議
5	5	伊賀ケーブルテレビとの打ち合わせ
5	5	役員会
7	7	地産地消をめざすメンバー連絡会
8	8	トレイルランナーズ事務局との打ち合わせ
8	8	区長部会
10	10	奥余野公園山開き
12	12	交通政策課との懇談会
13	13	顧問会議
14	14	交通安全協会、区長部会等合同のぼり立て
14	14	行政バス時刻変更に関する市当局との懇談
15	15	『まちづくりだよりNo170』発行
15	15	運営委員会
21	21	第5回つつじ祭運営委員会
22	22	3地域代表による避難訓練のサポート打ち合わせ
27	27	名神名阪連絡道路整備促進会議
30	30	伊賀市防犯担当者合同会議
1	1	『まちづくりだよりNo169』発行
1	1	伊賀市自治研修会
2	2	役員会
6	6	まちづくりふれあいデー準備
7	7	第2回まちづくりふれあいデー
8	8	第2回体育スポーツ担当者連絡会
9	9	区長部会
15	15	『まちづくりだよりNo172』発行
17	17	運営委員会
24	24	「みんなの食堂」発起人会
26	26	いがまち展覧会会議
1	1	『まちづくりだよりNo173』発行
5	5	第3回自治推進会議
7	7	役員会
10	10	区長部会
15	15	運営委員会
15	15	『まちづくりだよりNo174』発行
16	16	役員会
27	27	つつじ祭運営委員会
27	27	伊賀市公共交通いがまち会議
28	28	消防新庁舎竣工式
1	1	『まちづくりだよりNo175』発行
4	4	伊賀市税務研修会
6	6	いがまち展覧会実行委員会
7	7	区長部会
10	10	観光振興会ウォーキング
11	11	まちづくり研修会(ビデオ学習)
14	14	運営委員会
15	15	『まちづくりだよりNo176』発行
15	15	トレイルランニング大会に向けた現場補修作業
20	20	伊賀市自治研修会
21	21	チャリティーバザー直付け

22	22	いがまち展覧会、チャリティーバザー
23	23	いがまち展覧会
27	27	議会報告会
29	29	隣保館交流会
29	29	総合計画再生計画タウンミーティング
1	1	『まちづくりだよりNo177』発行
1	1	H29地域活動視察事業補助金説明会
2	2	第4回自治推進会議
6	6	トレイルランニング大会
6	6	伊賀市スポーツフェスティバル
7	7	八幡町住民自治協視察受入
11	11	運営委員会
15	15	『まちづくりだよりNo178』発行
16	16	役員会
20	20	水道ビジョン住民説明会
21	21	スマホ活用研修会
23	23	ふれあい農業まつり
24	24	4市合同研修会(尾崎市)
29	29	伊賀市自治研修会
1	1	『まちづくりだよりNo179』発行
5	5	役員会
7	7	規約についての検討会
10	10	みえ地震対策の日シンポジウム
13	13	地域づくり推進課による進捗レポートのヒヤリング
15	15	『まちづくりだよりNo180』発行
16	16	まちづくり研修会・運営委員会
28	28	『まちづくりだよりNo181』発行
4	4	役員会
6	6	区長部会
13	13	運営委員会
17	17	第5回自治推進会議
18	18	スマホ活用研修会
19	19	個人情報研修会
24	24	2/2発表について市との打ち合わせ
28	28	名神名阪連絡道シンポジウム
1	1	『まちづくりだよりNo182』発行
2	2	伊賀市自治研修会(発表)
3	3	役員会
10	10	区長部会
11	11	まえばわ解放文化祭
15	15	運営委員会
15	15	『まちづくりだよりNo183』発行
20	20	3地域会長事務局長会議
25	25	草津線ラッピング列車柘植駅歓迎式典
1	1	『まちづくりだよりNo184』発行
3	3	第6回自治推進会議
7	7	役員会
10	10	区長部会
15	15	『まちづくりだよりNo185』発行
15	15	運営委員会
17	17	阿保地域区長会視察受入
18	18	新区長予定者連絡会
29	29	スマホ活用研修会
31	31	『まちづくりだよりNo186』発行
4	4	役員会
11	11	運営委員会
14	14	臨時総会
15	15	『まちづくりだよりNo187』発行
19	19	会計監査
27	27	臨時役員会

月	日	保育園跡地活用検討委員会
15	15	公募委員募集開始
26	26	第1回委員会
30	30	跡地活用ヒヤリング
31	31	教育委員会との懇談
1	1	跡地活用ヒヤリング
3	3	跡地活用ヒヤリング
8	8	第2回委員会
9	9	市民センター利用サークルへのアンケート開始
13	13	阿波地域視察
14	14	丸柱地域視察
15	15	起業希望者募集開始
20	20	第3回委員会
20	20	柘植放課後児童クラブ視察
24	24	市行政との懇談
27	27	跡地活用ヒヤリング
30	30	旧阿山ふるさと資料館、大山田郷土資料館視察
6	6	第4回委員会
13	13	協議会顧問との懇談
14	14	市当局との懇談
16	16	跡地活用住民説明会
12	12	第5回委員会
25	25	要望書回答についての行政との懇談
29	29	柘植中体育館視察
21	21	第6回委員会
27	27	壬生野、西柘植放課後児童クラブ視察
19	19	有識者との懇談
24	24	第7回委員会

31	31	利活用希望団体によるプレゼンテーション
4	4	第8回委員会
22	22	第9回委員会
12	12	利活用希望団体からのヒヤリング
14	14	市当局との懇談
16	16	市当局との懇談
23	23	利活用希望団体からのヒヤリング
6	6	市当局との懇談
11	11	第10回委員会
13	13	中間案パブリックコメント受付開始
3	3	中間案パブリックコメント受付終了
6	6	第11回委員会・最終案確定

※『まちづくりだより』に特集記事を随時掲載

【人権・同和施策の推進に関わる事業】

月	日	柘植地域人権啓発合同事業
18	18	実行委員会(顔合わせ)
29	29	人権映画上映会(野村区)
30	30	合同フィールドワーク(近隣)計画・準備
11	11	合同フィールドワーク(近隣)講師との打ち合わせ
19	19	合同フィールドワーク(近隣)実施 やまなみ工房
4	4	人権映画上映会(小杉区)
23	23	人権映画上映会(下町区)
24	24	人権映画上映会(柘植青葉台)
25	25	人権映画上映会(山出区)
25	25	人権映画上映会(前川区)
26	26	人権映画上映会(岡鼻区)
26	26	人権映画上映会(上町区)
26	26	人権映画上映会(中柘植区)
2	2	人権映画上映会(上村区)
10	10	人権映画上映会(倉部区)
11	11	人権映画上映会(小林区)
21	21	合同フィールドワーク(遠方)計画・準備
24	24	合同フィールドワーク(遠方)講師との打ち合わせ
24	24	実行委員会(フィールドワーク確認・分担)
29	29	合同フィールドワーク(遠方)実施 水平社博物館 奈良市南人権文化センター
11	11	実行委員会(各事業のまとめ)(兼人権同和部会)
2	2	実行委員会(地区懇談会報告会)
3	3	実行委員会(まとめ)(兼人権同和部会)

月	日	柘植地域人権学習・懇談・交流事業
18	18	人権啓発合同事業実行委員会に参加
19	19	合同フィールドワーク(近隣)に参加 やまなみ工房
20	20	いがまち同研総会記念講演会に参加(宮崎吉博さん)
24	24	マダムバタフライと交流
24	24	いがまち人権センター解放講座参加
14	14	柘植中PTSA天王寺中学校夜間学級訪問に参加
28	28	人権リーダー研修会参加
31	31	NPO伊賀解放創造塾サマーキャンプに参加
20	20	いがまち同研研究大会記念講演会に参加(佐野有美さん)
21	21	いがまち同研研究大会分會に参加
25	25	人権リーダー研修会参加
9	9	いがまち人権センター解放講座参加
27	27	マダムバタフライと交流
29	29	人権リーダー研修会参加
24	24	地区懇談会中間報告会に参加
25	25	マダムバタフライと交流
22	22	いがまち部落問題を考える保護者の集いに参加
29	29	合同フィールドワーク(遠方)に参加 水平社博物館 奈良市南人権文化センター
3	3	Frカフェ(みんなの食堂)に参加
4	4	いがまち人権センター解放講座参加
5	5	柘植中学校文化祭に参加
22	22	マダムバタフライと交流
2	2	差別をなくすいがまちの集いに参加
3	3	人権フィールドワーク(堺市船松人権歴史館)
3	3	柘植小フェスティバルに参加
20	20	マダムバタフライと交流
26	26	全人教東海地区人権・同和教育講座に参加
1	1	Frカフェ(みんなの食堂)に参加
1	1	地区懇談会最終報告会に参加
11	11	解放文化祭に参加
17	17	いがまち人権センター解放講座参加
21	21	マダムバタフライと交流
20	20	Frカフェに参加
21	21	マダムバタフライと交流
21	21	いがまち3まちづくり協議会 人権部会交流会に参加

月	日	柘植地域住民への広報・研修事業、部会員および住民への啓発事業
16	16	人権・同和部会(顔合わせ)
12	12	人権・同和部会
15	15	部会通信「さあみんな考えてよう」発行
19	19	合同フィールドワーク(近隣)に参加 やまなみ工房

20	いがまち同研総会記念講演会に参加(宮崎吉博さん)
9	人権・同和部会
6	15 部会通信「さあみんなで考えよう」発行
24	いがまち人権センター解放講座参加
7	7 人権・同和部会
15	部会通信「さあみんなで考えよう」発行
28	人権リーダー研修会参加
9	人権・同和部会
15	部会通信「さあみんなで考えよう」発行
20	いがまち同研研究大会記念講演会に参加(佐野有美さん)
21	いがまち同研研究大会分散会に参加
25	人権リーダー研修会参加
2	人権・同和部会
9	いがまち人権センター解放講座参加
15	部会通信「さあみんなで考えよう」発行
29	人権リーダー研修会参加
6	人権・同和部会
15	部会通信「さあみんなで考えよう」発行
10	15 三重県人権・同和教育研究大会に参加
16	三重県人権・同和教育研究大会に参加
29	合同フィールドワーク(遠方)に参加 水平社博物館 奈良市南人権文化センター
4	いがまち人権センター解放講座参加
11	人権・同和部会
15	部会通信「さあみんなで考えよう」発行
26	全国人権・同和教育研究大会に参加(大阪)
27	全国人権・同和教育研究大会に参加(大阪)
2	差別をなくすいがまの集いに参加
3	人権フィールドワーク(堺市船松人権歴史館)
12	部会通信「さあみんなで考えよう」発行
26	全人教東海地区人権・同和教育講座に参加
7	部落解放研究三重研修会に参加
12	人権・同和部会
1	部会通信「さあみんなで考えよう」発行
2	11 解放文化祭に参加
17	いがまち人権センター解放講座参加
9	人権・同和部会
3	15 部会通信「さあみんなで考えよう」発行

【健康・福祉の推進に関わる事業】

月	日	健康福祉づくり推進事業
4	7	健康福祉部会 総会終了後
9	男の料理教室 於 保健福祉センター	
5	7	健康福祉部会
6	7	健康福祉部会
11	男の料理教室 於 保健福祉センター	
7	2	気功教室「心と体をリフレッシュ」於市民センター
7	男の料理教室 於 保健福祉センター	
7	健康福祉部会	
8	男の料理教室 於 保健福祉センター	
8	8	スポーツ担当者連絡会 出席
23	笑いヨガ 岡波病院出前講座「いつまでも元気に長生きするために」於 市民センター	
9	7	健康福祉部会
7	健康福祉部会	
10	10	男の料理教室 於 保健福祉センター
30	関宿へウォーキング 柘植～関 JR利用	
11	7	健康福祉部会
12	7	健康福祉部会 総会終了後忘年会
11	男の料理教室 於 保健福祉センター	
1	7	健康福祉部会
2	7	健康福祉部会
11	男の料理教室 於 保健福祉センター	
3	7	健康福祉部会 総括 次年度に向けて

月	日	柘植地域福祉ネットワークの設立事業
4	21	福祉ネット設立準備委員会開催
19	福祉ネット設立準備委員会開催	
5		設立に向けて協力団体に依頼
		設立に向けて協力支援者に依頼
		設立会来賓依頼
6	22	つげふくしネット設立会 記念講演会(皇学館大榎井正彦准教授 柘植福祉ネット会議 柘植地区市民センター 地域の課題 地域介護予防総合事業について
7	30	つげふくしネット会議 柘植地区市民センター 社協 地域福祉コーディネーターと懇談 地域会議(区単位)設置に向けて 福祉の拠点 常設サロンについて検討
10	18	
2	8	伊賀見守り支援員いがまち交流会参加 山出区 中柘植区事例発表
3	22	ふれあいステーションつみえ 評議委員会

月	日	ユニバーサルデザインのまちづくり事業
4	10	柘植駅に親しむサロンへの参加
6	26	これからの移動・送迎を考えるついで ゆめボリスセンター
8	7	まちづくりふれあいデー に参加
9	27	伊賀市地域公共交通活性化再生協議会 いがまち地域部会 会議出席

11	21	JR草津線サポーター事業 駅前に花壇 イルミネーション設置に協力
1	10	伊賀市地域公共交通活性化再生協議会 いがまち地域部会 会議出席
8		伊賀市地域公共交通活性化再生協議会 いがまち地域部会 会議出席
2	21	忍者トレイン歓迎のために柘植駅清掃に参加
25		忍者トレイン歓迎行事に参加

月	日	柘植駅(公共交通)を核にしたまちづくり事業
4	10	柘植駅周辺現地調査、清掃活動等
25		検討委員会(市との懇談)
5	23	検討委員会
6	20	検討委員会
7	22	検討委員会
8		まちづくりふれあいデーに参加
29		検討委員会
26		検討委員会
9	27	伊賀市地域公共交通活性化再生協議会 いがまち地域部会
10	17	検討委員会
14		検討委員会
11	21	検討委員会(草津線サポーター事業にて駅前に 花壇・イルミネーション設置、清掃作業)
12	10	伊賀市地域公共交通活性化再生協議会 いがまち地域部会
12		検討委員会
1	23	検討委員会
8		伊賀市地域公共交通活性化再生協議会 いがまち地域部会 会議出席
10		亀山鉄道部・市交通政策課との懇談
2	15	歓迎式典展示物準備
21		検討委員会(柘植駅清掃等)
24		歓迎式典前日準備
25		草津線忍者ラッピング列車歓迎式典
3	27	駅前イルミネーション撤去作業

【生活・環境の再生に関わる事業】

月	日	自然環境保全活動事業、都美恵の里花いっぱい 運動事業、環境美化活動事業、河川等の環 境整備事業、地域の防犯対策
4	11	生活環境部会
14	不法投棄パトロール(岡鼻区)、ごみニュース作成	
25	不法投棄パトロール(岡鼻区)	
9	生活環境部会	
10	ごみニュース作成	
5	11	不法投棄パトロール(小林区)
23	不法投棄パトロール(小林区)	
24	鳥獣害対策協議会総会	
2	不法投棄監視ウィーク街頭啓発	
7	ごみニュース作成	
8	生活環境部会	
6	16	家庭ゴミの出し方分別についての学習会
20	不法投棄パトロール(青葉台区)	
23	山里環境学習会	
24	不法投棄回収作業	
26	いがまち環境美化の日	
30	不法投棄パトロール(青葉台区)	
7	生活環境部会	
11	ごみニュース作成	
7	13	不法投棄パトロール(上町区)
16	つつじの挿し木	
20	不法投棄パトロール(上町区)	
8	ごみニュース作成	
8	16	不法投棄パトロール(下町区)
25	不法投棄パトロール(下町区)	
5	ごみニュース作成	
8	生活環境部会	
9	15	不法投棄パトロール(倉部区)
29	不法投棄パトロール(倉部区)	
30	水仙の球根配布(800球)	
4	不法投棄パトロール(小杉区)	
8	生活環境部会	
13	ごみニュース作成	
10	15	トレイルランニング補修作業
18	伊賀の水についての学習会	
18	不法投棄パトロール(小杉区)	
20	鳥獣害被害軽減に向けた作戦会議	
1	不法投棄パトロール(山出区)	
8	生活環境部会	
11	11	ごみニュース作成
26	不法投棄パトロール(山出区)	
2	不法投棄パトロール(前川区)	
8	不法投棄パトロール(前川区)	
8	ごみニュース作成	
12	8	生活環境部会
9	高齢者向け交通安全講習会	
21	いがまち年末防犯パトロール	
12	不法投棄パトロール(上村区)	
1	16	柘植浄化センター見学
25	不法投棄パトロール(上村区)	
6	不法投棄パトロール(野村区)	

8	生活環境部会
8	林業学習会
13	ごみニュース作成
16	余野公園芝焼き
23	不法投棄パトロール(野村区)
7	不法投棄パトロール(中柘植区)
3	8 生活環境部会
21	不法投棄パトロール(中柘植区)

月	日	自主防災活動
4	8	第1回事務局会議
19		第1回実行委員会
5	31	防災マップ作り打合せ
6		伊賀市主催親子防災打合せ
15		第2回事務局会議
6	18	避難所安全点検要領講習会 及び第1回初動リーダー会議
		第1回初動リーダー会議(HUG振返り)
7	3	伊賀市主催親子防災事業参加
1		第2回実行委員会
7		まちづくりふれあいデー
25		避難所勉強会 防災マップ作り(区毎:現地調査)
16		第3回事務局会議
9	25	避難所開設実動訓練
30		合同防災訓練準備
10	2	柘植地域合同防災訓練
27		第4回事務局会議
5		第2回初動リーダー会議 (防災訓練反省会:各避難所毎)
11	5	中学校文化祭支援(防災用品展示)
18		学校関係者との懇談
30		第3回実行委員会
12	3	小学校フェスティバル支援
10		三重地震対策の日シンポジウム出席
1		第5回事務局会議
2	14	第4回実行委員会
3	21	第6回事務局会議

【教育・文化充実に関わる事業】

月	日	伊賀の国柘植の齋王群行
6	15	実行委員会(以下、主なもの)
20		実行委員会
8	21	実行委員会
28		実行委員会
2		実行委員会
16		実行委員会
9	23	実行委員会
28		実行委員会
30		実行委員会
2		のぼり立て
10	10	齋王群行当日
24		反省会
12	7	写真コンテスト審査会
22		写真コンテスト表彰式
2	25	草津線ラッピング列車式典参加

月	日	市民センター活動事業
5	20	ふれあいコンサート打ち合わせリハーサル
21		ふれあいコンサート
1		ふれあいクリスマスコンサート打ち合わせ
12	19	プレゼント買い出し
20		ふれあいクリスマスコンサートリハーサル
24		ふれあいクリスマスコンサート
2	12	ビデオ借用
18		出前映画祭

月	日	夏休み子ども遊び事業
7	23	打ち合わせ、現場下見
30		現場草刈り、整備
8	1	準備・役作り成他、材料準備等
10		第2回つげっ子夏祭り 準備 (草刈り、機材、昼食準備)
11		第3回つげっ子夏祭り

月	日	学校教育、家庭教育、 生涯学習への支援事業
8		会議
4	22	本の読み聞かせ(昼)
23		図書ボランティア
6		ウォークラリー
10		会議
13		本の読み聞かせ(昼)
24		本の読み聞かせ(朝)1年2年
27		本の読み聞かせ(昼)
9		本の読み聞かせ(朝)1年2年
9		会議
10		本の読み聞かせ(昼)
6	10	図書ボランティア
27		本の読み聞かせ(昼)
28		本の読み聞かせ(朝)1年
		七夕飾りの竹の用意

8	本の読み聞かせ(昼)
12	本の読み聞かせ(朝)1年2年
7	12 会議
18	保育園横竹の伐採
23	つげっこ夏祭り打ち合わせ
9	会議
8	11 つげっこ夏祭り
21	小学校環境整備
21	図書ボランティア
8	会議
14	本の読み聞かせ(昼)
18	小学校運動会
27	本の読み聞かせ(朝)1年2年生
30	本の読み聞かせ(昼)
11	会議
11	本の読み聞かせ(朝)1年2年
17	植木の刈り込み
14	図書ボランティア
28	本の読み聞かせ(昼)
25	本の読み聞かせ(朝)1年2年
8	本の読み聞かせ(朝)1年2年
8	会議
11	本の読み聞かせ(昼)
19	図書ボランティア
21	校内しぐれ忌 絵手紙表彰式
25	本の読み聞かせ(昼)
29	本の読み聞かせ(朝)1年2年
2	柘植小フェスティバルの準備
3	柘植小フェスティバル
4	本の読み聞かせ(昼)
7	柘植小フェスティバルパネル返却
8	会議
12	12 マラソン大会練習12日～16日
13	本の読み聞かせ(朝)1年2年
18	第Ⅱ保育園クリスマス会サンタ役
7	図書ボランティア
11	マラソン大会練習1/11～20日
11	保育園ふれあい会
12	会議
13	本の読み聞かせ(昼)
16	新春全校かるた大会
27	本の読み聞かせ(昼)
31	本の読み聞かせ(朝)1年2年
10	本の読み聞かせ(昼)
14	会議
14	本の読み聞かせ(朝)1年2年
20	図書ボランティア
24	本の読み聞かせ(昼)
28	本の読み聞かせ(朝)1年2年
10	本の読み聞かせ(昼)
13	朝の会 ボランティア感謝のつどい
14	会議
14	本の読み聞かせ(朝)1年2年
18	小学校卒業式
27	図書ボランティア
27	サルよけの竹の伐採
28	市民センター横の畑と中庭のサルよけ網の設置

【産業・交流の促進に関わる事業】

月	日	つつじ祭協力事業、国際交流促進事業、柘植駅周辺環境整備事業
5	8	つつじ祭協力事業
8	27	余野～横路野線道路補修工事と柘植駅前案内板保全補修工事
11	19	国際交流促進事業

月	日	特産品創出事業
4	15	黒豆タネ購入完了
20	黒豆加工品開発 鯛焼き作成	
2	圃場に肥料散布(苦土石灰・よう機・大豆化成)	
5	圃場内及び周辺の草刈り	
3	黒豆圃場畝おこし	
7	黒豆あんまき開発(つつじ祭りで販売)	
4	黒豆種蒔き実施	
15	継続的あんまき開発実施	
1	玉滝エゴマ栽培研修	
9	圃場周辺草刈り	
29	兵庫県方面黒豆視察研修実施	
6	黒豆圃場周辺草刈り実施	
8	継続的黒豆加工品開発	
10	場周辺草刈り実施	
9	継続的加工品開発	
10	斎王群行黒豆加工品販売と枝豆販売	
22	いがまち展覧会で黒豆加工品販売実施	
21	黒豆水まんじゅう開発	
11	前川区育苗センターにてあんまきちゃん和水まんじゅう販売	
23		
3	黒豆刈り取り作業	
12	10 黒豆脱穀作業	
17	良品不良品の選別	
5	黒豆煮豆作成	

1	17 黒豆選別作業
20	黒豆選別作業継続
10	黒豆選別作業
2	黒豆加工品開発と販売
28	ひな祭り黒豆製品販売準備
4	ひな祭り黒豆製品販売(あんまき・水まんじゅう)
3	黒豆加工品開発
10	黒豆選別作業

【女性の参画の促進に関わる事業】

月	日	つげのまに賑わいを事業
4	18	ひな人形づくり 市部より研修
5	11	ひな人形作り市部へ
6	6	プランターの土の処理
27	柘植駅座布団作り	
7	21	柘植駅座布団作り
7	7	斎王群行笠の紐付け
11	16	ひな人形作り
17	ひな人形作り	
1	16	ひな人形作り
27	ひな人形作り	
2	16	ひな人形作り
50	力所にひな人形展示依頼	
50	力所にひな人形展示依頼	
2	ひな人形展示準備	
3	ひな人形展示 お茶席	
4	ひな人形展示、黒豆館巻販売	
3	5	ひな人形展示、黒豆館巻販売
6	ひな人形展示	
7	ひな人形片づけ	
13	ひな人形撤収3/13～3/17	

月	日	女性の地域活動支援事業
5	6	レシポ本製作
31	女性部会	
22	柘植福祉ネット設立	
24	研修下見	
27	柘植駅座布団作り	
27	部会	
7	12	料理教室
8	7	ふれあいデー
6	6	研修(名張消防署、きのこの里など)
13	トートバック製作	
29	トートバック製作	
30	トートバック製作	
19	トートバック製作	
20	自治研修	
21	バザー値付け	
22	バザー販売	
22	トートバック販売	
21	柘植駅に座布団設置	
24	研修会7市合同	
13	ヒヤリング	
22	女性部会(クリスマス会)	
2	伊賀市研修会発表	
2	柘植駅清掃	
21	柘植駅清掃	
22	味噌づくり	
25	ラッピング列車歓迎式典	
6	部会(ひな祭り)	
17	視察対応	

月	日	まちづくり協議会の各種事業に参画支援
1	環境整備	
4	9	男の料理教室
12	ごみニュース発行	
6	黒豆館作り手伝い	
7	つつじ祭り参加(館まき販売)	
5	10	ごみニュース発行
12	環境整備	
13	環境整備	
6	親子防災打ち合わせ	
6	プランターの土の処理	
7	ごみニュース発行	
11	男の料理教室	
15	斎王群行実行委員会	
16	家庭ごみの出し方講習会	
22	柘植福祉ネット設立	
3	親子防災	
7	斎王実行委員会 斎王群行笠の紐付け	
11	ごみニュース発行	
12	料理教室	
21	環境整備	
22	環境整備	
6	男の料理教室	
8	7	ふれあいデー
9	ごみニュース発行	
5	ごみニュース発行	
30	着付け練習	
6	着付け練習	

8	男の料理教室	
9	斎王群行予行準備	
10	10 斎王群行	
12	斎王群行衣装の片付け	
13	ごみニュース発行	
22	黒豆館巻販売とトートバック販売	
6	トレイルランニング スタッフとして参加	
7	環境整備	
8	環境整備	
11	11	ごみニュース発行
18	国際交流おでんづくり	
19	国際交流	
8	ごみニュース発行	
12	10	男の料理教室
15	黒豆選別	
1	13	ごみニュース発行
12	男の料理教室	
2	13	ごみニュース発行
13	ごみニュース発行	
27	環境整備	
3	29	環境整備
30	環境整備	
31	環境整備	

# 平成28(2016)年度柘植地域まちづくり協議会収支決算書

## 1. 収入の部

(単位: 円)

科 目		本年度予算額	補正後予算額	本年度決算額	増 減	備 考
繰越金	一般会計繰越金	324,337	324,337	324,337	0	
繰入金	積立金会計繰入金	0	24,000	0	24,000	
地域包括交付金		6,129,000	6,129,000	6,129,000	0	
選挙公報配布手数料			57,380	57,380	0	7/10参議院選挙 11/13市長選
JR草津線地域サポーター支援事業			150,000	150,000	0	滋賀県草津線複線化促進期成同盟会より
女性活躍推進事業交付金			100,000	100,000	0	事業実施交付金50,000 計画策定交付金50,000
伊賀市鳥獣害に負けない地域づくり推進事業			180,000	180,000	0	伊賀市鳥獣害対策協議会事務局より
福祉でまちづくり支援事業			100,000	100,000	0	社会福祉協議会より
日赤事業交付金			45,000	45,000	0	H28年度限り
会費	地区分担金	156,000	156,000	156,000	0	13,000円×12区
雑収入		105,663	105,663	140,130	△ 34,467	コピー・印刷代134,000円、 預金利息9円、他6,121円
収入計		6,715,000	7,371,380	7,381,847	10,467	

## 2. 支出の部

事業名	本年度予算額	補正後予算額	本年度決算額	増 減	備 考
協議会の運営にかかわる事業	1,590,100	1,786,100	1,471,009	△ 315,091	
①現行『まちづくり計画』の評価事業	20,000	0	0	0	
②新『まちづくり計画』策定事業	50,000	0	0	0	
③跡地の利活用に関する検討事業	150,000	200,000	175,720	△ 24,280	
④広報活動に関する事業	310,000	560,000	494,721	△ 65,279	「まちづくりだより」発行
⑤研修事業	15,000	10,000	9,957	△ 43	
⑥その他必要な事業	170,000	60,000	104,075	44,075	門松短冊、街路灯補助
⑦事務局運営事業	750,000	931,000	654,940	△ 276,060	報酬、事務用消耗品費
⑧積立金会計への戻入	100,000	0	0	0	
⑨予備費	25,100	25,100	31,596	6,496	
柘植地域各区に関わる事業	4,329,900	4,387,280	4,383,694	△ 3,586	
①区長部会活動	10,000	10,000	6,414	△ 3,586	
②各区活動(地区業務、地区配布業務)	4,319,900	4,377,280	4,377,280	0	基本協定書に基づく内容を含む
人権・同和施策の推進に関わる事業	165,000	165,000	179,112	14,112	
現行『まちづくり計画』の評価事業	5,000	0	0	0	
新『まちづくり計画』原案作成事業	5,000	0	0	0	
①柘植地域人権啓発合同事業	15,000	35,000	51,822	16,822	
②柘植地域人権学習・懇談・交流事業	10,000	0	0	0	
③柘植地域住民への広報・研修事業	130,000	130,000	127,290	△ 2,710	

<b>健康・福祉の推進に関わる事業</b>	<b>145,000</b>	<b>375,000</b>	<b>414,708</b>	<b>39,708</b>	
現行『まちづくり計画』の評価事業	5,000	0	0	0	
新『まちづくり計画』原案作成事業	5,000	0	0	0	
①健康づくり推進事業	55,000	45,000	50,995	5,995	
②柘植地域福祉ネットワークの設立事業	20,000	120,000	166,570	46,570	福祉でまちづくり支援事業を含む
③ユニバーサルデザインのまちづくり事業	10,000	10,000	0	△ 10,000	
④柘植駅(公共交通)を核にしたまちづくり事業	50,000	200,000	197,143	△ 2,857	JR草津線地域サポーター支援事業を含む
<b>生活・環境の促進に関わる事業</b>	<b>240,000</b>	<b>435,000</b>	<b>426,949</b>	<b>△ 8,051</b>	
現行『まちづくり計画』の評価事業	5,000	0	0	0	
新『まちづくり計画』原案作成事業	5,000	0	0	0	
①自然環境保全活動事業	30,000	195,000	184,652	△ 10,348	伊賀市鳥獣害に負けない地域づくり推進事業を含む
②都美恵の里花いっぱい運動事業	55,000	50,000	50,000	0	
③環境美化活動事業	30,000	30,000	25,601	△ 4,399	
④河川等の環境整備事業	10,000	10,000	0	△ 10,000	
⑤地域の防犯対策	25,000	25,000	42,552	17,552	
⑥柘植地域自主防災合同事業	80,000	125,000	124,144	△ 856	日赤事業交付金を含む
<b>教育・文化の充実に関わる事業</b>	<b>105,000</b>	<b>100,000</b>	<b>84,517</b>	<b>△ 15,483</b>	
現行『まちづくり計画』の評価事業	5,000	0	0	0	
新『まちづくり計画』原案作成事業	5,000	0	0	0	
①伊賀の国柘植の斎王群行事業	40,000	50,000	40,000	△ 10,000	
②地域イベントの検討	5,000	0	0	0	
③市民センター活動事業	40,000	40,000	29,980	△ 10,020	
④夏休み子供の遊び事業	5,000	5,000	5,662	662	
⑤学校教育、家庭教育、生涯学習への支援事業	5,000	5,000	8,875	3,875	
<b>産業・交流の促進に関わる事業</b>	<b>70,000</b>	<b>63,000</b>	<b>33,411</b>	<b>△ 29,589</b>	
現行『まちづくり計画』の評価事業	5,000	0	0	0	
新『まちづくり計画』原案作成事業	5,000	0	0	0	
①つつじ祭りへの協力事業	10,000	3,000	2,955	△ 45	
②特産品の創出事業	0	20,000	0	△ 20,000	別途決算
③企業誘致推進事業	10,000	0	0	0	
④国際交流促進事業	20,000	25,000	17,162	△ 7,838	
⑤柘植駅周辺環境整備事業	20,000	15,000	13,294	△ 1,706	

女性参画の促進に関わる事業	70,000	60,000	37,622	△ 22,378
現行『まちづくり計画』の評価事業	5,000	0	0	0
新『まちづくり計画』原案作成事業	5,000	0	0	0
①つげのまちに賑わいを事業	20,000	20,000	16,379	△ 3,621
②女性の地域活動推進事業	10,000	10,000	3,664	△ 6,336
③まちづくり協議会の各種事業への参画と支援	30,000	30,000	17,579	△ 12,421
支出計	6,715,000	7,371,380	7,031,022	△ 340,358

収入決算額 7,381,847 円 - 支出決算額 7,031,022円 = 差引残高 350,825円

柘植地域まちづくり協議会 会計 栗本 悦子

平成28年度 伊賀市地域活動支援事業

### 特産品創出事業収支決算書

#### 1. 収入の部

(単位: 円)

科目	予算額	決算額	差引増減	摘要
地域活動支援補助金	500,000	500,000	0	伊賀市より
自己資金	235,000	238,018	3,018	売上金
合計	735,000	738,018	3,018	

#### 2. 支出の部

科目	予算額	決算額	差引増減	摘要
報償費	90,000	92,860	2,860	謝礼、HP作成管理費
共済費賃金	30,000	26,000	△ 4,000	外注作業賃金
旅費	0	0	0	
消耗品費	150,000	137,245	△ 12,755	肥料、種苗、容器等
印刷製本費	15,000	17,172	2,172	チラシ印刷等
燃料費	7,000	7,935	935	混合油、ガソリン等
食材費	30,000	32,242	2,242	砂糖、加工用
通信運搬費	1,000	164	△ 836	切手
使用料及び賃借料	200,000	212,400	12,400	バス、機械使用料等
備品購入費	210,000	210,000	0	耕耘機等
負担金	2,000	2,000	0	つつじ祭り負担金
合計	735,000	738,018	3,018	

\*予算は年度途中(12月)で科目・金額を変更しました。



## 収支差額処分(案)

当期収支差額 350,825 円

上記収支差額を次の通り処分いたします。

次期繰越金 350,825 円

平成29年 3月31日

柘植地域まちづくり協議会

会長 阪井 則行



---

## 監査報告

平成28年度柘植地域まちづくり協議会、事業報告、収支決算報告書、諸帳簿ならびに証拠書類を対象監査の結果、適正かつ正確であることを認めます。

平成29年 4月 19日

柘植地域まちづくり協議会

監事 松山 嘉之



監事 町野 恒郎



## 平成28年度柘植地域まちづくり協議会積立会計決算書

収入の部 (単位: 円)

科目	本年度予算額	本年度決算額	増減	記事
前年度繰越金	521,139	521,139	0	
雑収入	0	4	4	貯金利息
合計	521,139	521,143	4	0

支出の部 (単位: 円)

科目	本年度予算額	本年度決算額	増減	記事
一般会計繰入金	24,000	0	-24,000	
合計	24,000	0	-24,000	0

収入合計 521,143円 - 支出合計 0円 = 521,143円

平成28年度残高 … 521,143 円      平成29年度へ繰越

平成29年 3月31日

柘植地域まちづくり協議会

会長      阪井 則行



### 監査報告

平成28年度柘植地域まちづくり協議会積立会計、収支決算書及び諸帳簿ならびに証拠書類を対象監査の結果、適正かつ正確であることを認めます。

平成29年 4月 19日

柘植地域まちづくり協議会

監事      松山 嘉之

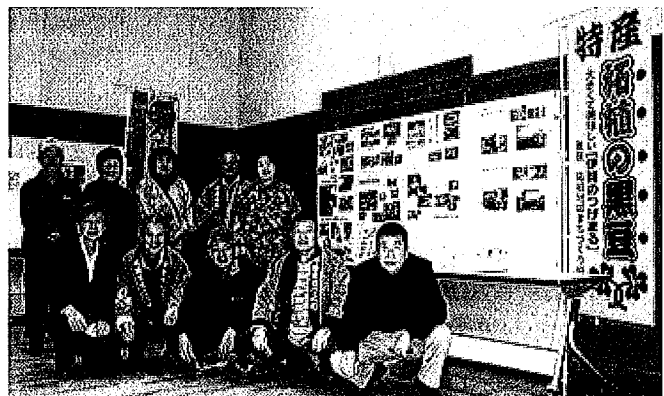


監事      町野 恒郎



## 第2号議案

平成29(2017)年度 事業計画 (案)  
予 算 (案)



## まちづくり協議会の運営に関わる事業(案)

事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等	予算(円)
1 『まちづくり計画』等策定検討事業 分権自治 施策1、施策2 運営委員会	昨年度の取り組みをふまえ、有識者・公募者を含む特別委員会を設置し、長期的視野の下、住民アンケートや各種データをベースに、『まちづくり計画』の改定と規約や規則の改正の原案を作成する。	140,000
2 広報活動に関する事業 分権自治 施策3 広報編集発行委員会	①『まちづくりだより』ならびに各部会や実行委員会からの広報類を編集発行し、住民や関係者に協議会の活動がよくわかるようにする。200号を記念した取り組みを行う。 ②インターネットによる情報発信を進めることで、住民がより情報にアクセスしやすくする。スマホを使った情報提供、情報収集のための講習会を開催する。 ③いがまち展覧会で事業単位の「活動報告」を展示する。また各区でも活動がわかるものを随時展示する。	500,000
3 研修事業 分権自治 施策6 研修委員会	①他地域との連携と情報交換を深めるため、要請により研修を受け入れる。 ②市や県、地域支援センター等が実施する研修会等へ積極的に参加する。(議会報告会、市長の懇談会等を含む。) ③現状を把握したり、今後の活動を考えていくための住民対象研修会を開催する。	10,000
4 その他必要な事業 分権自治 施策4、施策6、施策7 運営委員会	①いがまち地域3地域の連携を深めるための会議や催しに参画する。(いがまち区長集会、いがまち展覧会、いがまち同和教育研究大会等) ②「まちづくりふれあいウィーク」を設け、住民対象の行事を開催し、協議会構成員、地域住民が様々な角度からまちづくりについて考え合う機会を設ける。 ③特に女性や若者がまちづくり活動に関心をもち、参画しやすくなる行事を検討、試行するなどする。 ④いがまち展覧会チャリティーバザーに協賛する。 ⑤新年門松絵札短冊を各戸へ印刷配布する。 ⑥必要な事業が発生次第、役員、運営委員の了承のもと、臨機応変に対応をする。	30,000
5 事務局運営事業 分権自治 施策2、施策5 運営委員会	①報酬などの人件費などを適正に支出しつつ、実状に合った運営規約や規定のあり方を検討する。 ②余野公園保勝会、芭蕉翁顕彰会等への支援を行う。 ③事務消耗品等購入費や光熱費など適正に会計処理する。	3,320,000
6 積立金会計へ戻入 分権自治 施策5	「積立金会計」を増額する方向で考える。	
7 予備費		35,760

## 柘植地域各区に関わる事業(案)

事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等	予算(円)
1 区長部会活動 分権自治 施策1、施策4	各部会や各実行委員会の活動とリンクや伊賀市行政をはじめ各関係機関等と連携して、地域の課題解決をめざす。住民とまちづくり協議会を結ぶ役割を多方面において果たしていく。	10,000
2 各区活動(地区業務・地区配布業務) 分権自治 施策1、施策4 区長部会	各種委員等の推薦報告、住民への広報等の配布他の業務。伊賀市との「基本協定書(別紙)」に基づく内容を含む。	1,946,240

# 『まちづくり計画』に基づく具体事業(案)

## 人権・同和施策の推進に関わる事業(案)

事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等	予算(円)
<b>人権啓発合同事業</b> ①合同 フィールドワーク(近隣)の実施 施策1-具体計画2、視察4-具体計画2  ②人権啓発映画一斉上映会の実施 施策1-具体計画2、視察2-具体計画1  ③合同フィールドワーク(遠方)の実施 施策1-具体計画2、視察4-具体計画2  人権啓発合同事業実行委員会	①合同フィールドワーク(近隣)の実施 ・今年度の近隣地区フィールドワークはいがまち人権センターおよびその周辺のフィールドワークを実施する。 5月20日(土)  ②柘植地域で「人権週間」を定め(6月中旬～7月上旬)期間中、人権映画の上映会を実施  ③「三重県人権センター」及び「松浦武四郎記念館」への視察研修実施 ・先進地の取り組みに学ぶとともに、柘植地域の課題や解決の方向性を考える。 ☆各区から負担金(1万円×12区)を集め実施。予算はその不足分。	130,000 (10,000)
2  柘植地域及びいがまち人権学習・懇談・交流事業  施策1-具体計画2  人権・同和部会	○柘植管内保育園、小学校、中学校との懇談会実施 ・園、学校より提供していただき、各区での人権啓発に役立てる。 ○いがまち同和教育研究会や他まちづくり協議会との連携 ・西柘植・壬生野地域と連携しながら、いがまち同研の活動および各まちづくり協議会の人権関係部会と協力し、学習懇談・交流を通して人権啓発に役立てる。 ・本年、いがまち3まちづくり協議会で連携し、住民の人権に関する意識調査を行い、今後の啓発につなげる。	10,000
3  住民及び部会員への広報・研修・啓発事業  人権・同和部会	○広報紙の発行(部会員に通信を発行し、それを活用または増刷し、住民への啓発・学習につなげる) ○講演会や研修会、フィールドワークを実施する。 ・部会員として研修をかさね、区民にひろげていく。 (印刷製本費用は別途「広報活動に関する事業」より支出)	130,000

## 健康・福祉の推進に関わる事業(案)

事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等	予算(円)
1  健康づくり推進事業  施策10-具体計画1  健康・福祉部会	①男の料理教室 偶数月第2土曜日 福祉センター 6/10、8/5、10/14、12/9、2/10 会費500円 ②健康講演会 保健師による出前講座 3B体操…7月 ③ニュースポーツ大会…11月 ④健康ウォーキング 市外へ…11月 ⑤健康教室(樹林気功)…1月 参加人数①25名(毎回) ②～⑤30人～50名 ☆健康の駅長制度廃止に伴い、包括交付金に上乘せされた3万円を含む。☆参加費収入あり	155,000 (85,000)

2	<b>地域福祉ネットワーク事業</b> 施策1、施策4、施策8、施策11 健康・福祉部会	①地域会議（区単位）未設置区への支援 社会福祉コーディネーター等の支援も受け、30年度中に全区 ②社会福祉協議会 行政と連携を密にし、一般介護予防事業に取り組む。福祉の拠点づくり（NPO法人と協働） ③部会員 つげふくしネット関係者合同研修会を開催 …7月 参加人数50～60人 女性50% ☆社会福祉協議会から10万円の補助あり	130,000
3	<b>ユニバーサルデザインのまちづくり事業</b> 施策1、施策5 健康・福祉部会	公共施設のバリアフリー化を考え、行政・関係団体に働きかける。 各区に於いて、バリアフリー化の実態を調べ、対策を検討する。移動制約者に対する移動支援体制づくりの検討 先進地への研修 …10月	20,000
4	<b>地域スポーツ活動の推進事業</b> 施策9-具体計画3 施策10-具体計画1、2 スポーツ実行委員会	各区の体育委員と連携し、地域内でのスポーツ大会の実施（8月上旬実施予定） トレイルランニング大会の支援（11月4日実施） 伊賀市スポーツ大会への参加支援	20,000
5	<b>公共交通の検討事業</b> 健康福祉施策9-具体計画2 生活環境施策14-具体計画1 生活環境施策4-具体計画1、2、3 柘植駅を核とした公共交通のあり方検討委員会	公共交通の各種委員と連携し、伊賀支所管内の行政バスはもとより、広くバス・鉄道・道路のありようについて調査や議論を行い、行政等と懇談を持つ。	10,000

## 生活・環境の再生に関わる事業(案)

事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等	予算(円)
1 <b>交通安全・防犯・不法投棄等への対策</b> 施策11-具体計画1 施策2-具体計画2 生活環境部会、区長部会	①警察と連携した柘植地域内パトロール（分担区） 4月岡鼻、5月小林、6月柘植青葉台、7月上町、8月下町、9月倉部、10月小杉、11月山出、12月前川、1月上村、2月野村、3月中柘植 ②エリア別（大きく3エリアで）に現状調査実施 不法投棄、交通安全等の現状を確認し、今後の美化活動に活かす。 ③啓発のぼり等の製作と設置	70,000
2 <b>環境保全事業</b> 施策1-具体計画1、2 施策4-具体計画1 生活環境部会、区長部会	①鳥獣害への対策 6月頃県・市と学習会予定 伊賀市鳥獣害対策協議会への鳥獣害煙火等の購入申請と活用（別途交付決定額による） ②ごみ・不法投棄等への対策 女性部会と協働して、毎月「柘植地域ゴミ分別カレンダー&ごみニュース」作成と回覧の実施。 （印刷製本費用は、別途、広報編集発行事業より支出） ③森林整備 6月29日、大山田の布引地域等で林業研修会の実施 ④地域美化対策 柘植地域各所の荒地の調査とその美化を進める。 ・大阪等の地主に協力を依頼 ・ツツジの苗木の育成 ・ナタネ、ひまわり、コスモス等の景観植物を植栽	40,000

3	<b>自主防災力向上事業</b> 施策12-具体計画1  自主防災実行委員会	次の個別事業を通じ、柘植地域が一体となった防災・減災活動を行う。 ①4半期に1回程度：自主防災実行委員会の開催 ②年間4～5回：初動リーダー会議・訓練 ③8月頃：ガラス飛散防止要領講習会 ④11月5日：県・市防災訓練に接続した柘植地域防災訓練（当日参加不能の区は別途個別実施） ⑤年度末：既存の災害関係マニュアルの見直し、改訂 ⑥実災害に備え、災害時に役立つ研修・検討会（詳細未定） ⑦保育園小中学校等と連携した防災啓発活動を実施（詳細未定）	70,000
4	<b>都美恵の里美化事業</b> 施策4-具体計画1  女性部会	・年4回、市民センター周辺の草引きやあじさいの手入れをする。 ・ごみの出し方（分別法）の勉強会も続けていきます。 ・生活環境部会と協働して、毎月「柘植地域ゴミ分別カレンダー＆ごみニュース」作成と回覧の実施。 （印刷製本費用は、別途、広報編集発行事業より支出）	30,000

## 教育・文化の充実に関わる事業(案)

事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等	予算(円)
1 施策2  伊賀の国柘植の齋王群行実行委員会	「第15回伊賀の国柘植の齋王群行」（10月9日）実行委員会の組織、新しい取り組み、メンバーの一新、予算の確保など継続することについての課題を解決します。「柘植の祭り」行事としての更なる認知、啓蒙を推進していきます。「いがまち観光振興会」と連携を深めます。地域文化の向上を図ります。 ☆繰越金、協賛金、助成金等あり	1,029,191 (40,000)
2 地域イベントの検討事業 施策2-具体計画1  教育文化部会	齋王群行以外でも柘植地域の文化遺産を継承できるイベントを模索し各分野との連携で次世代への文化継承を検討。	5,000
3 市民センター活動事業 施策1-具体計画2 施策2-具体計画1、2 施策5-具体計画2  教育文化部会	①ふれあいコンサートの開催 音楽等のイベントを企画し、市民センターを拠点にした芸術活動を行う ②クリスマスコンサートの開催 地域で活動しているサークル、グループの協力を得てクリスマスのひと時を楽しく過ごし、誰もが参加できる場所を提供する。 ③映画鑑賞会を開催 市民センターでの開催とセンターへ足の運べない方々のためにもリクエストに応じ「出前映画会」実施し随時希望の場所へ出向きます。☆協賛金、協力金	70,000 (40,000)
4 夏休みこどもの遊び事業 施策2-具体計画1、施策3-具体計画2,3 施策4-具体計画3  教育文化部会	第4回となった「つげっ子夏まつり」を計画 子供たちと柘植川で水遊びを中心に、むかしの遊び（水鉄砲、シャボン玉、竹馬、筏・等）を楽しみ、世代間の交流、伝承を行い、子供たちの楽しい思い出を作る。 ☆参加費収入あり	15,000 (5,000)

5	<b>学校教育支援事業</b> 施策3-具体計画3 教育ボランティア	4月 毎月第2火曜日 定例会議 読み聞かせ(毎月) 5月 ウォークラリー、図書ポラ 6月 図書ポラ 7月 絵てがみ指導 保育園竹切り 8月 会議なし 図書ポラ、整備、つげっこ祭り 9月 10月 図書ポラ、植木刈り込み 11月 図書ポラ、しぐれ忌 12月 マラソン大会、フェアバル 1月 図書ポラ、かるた大会 2月 図書ポラ 3月 図書ポラ	5,000
---	--	--	-------

## 産業・交流の促進に関わる事業(案)

	事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等	予算(円)
1	<b>特産品の創出事業</b> 施策1、施策3 特産品創出実行委員会	○黒豆の栽培・収穫・選別・新製品開発・販売 ○女性部会と協働で、桜まつり、つつじ祭、斎王群行、農業祭等での黒豆関連商品の製造・販売と宣伝。 ☆売り上げ収益、繰越金あり	180,000 (60,000)
2	<b>国際交流促進事業</b> 施策5 産業交流部会、国際交流実行委員会	柘植地域に在住される外国の方々との文化交流を目的に言葉の違い、文化の違い、等々の意見交換や日本語での日常挨拶や外国語での日常挨拶での情報交換を行う。女性部会・区長部会、活動経験者の方々に参加協力をいただく。 11月18日実施予定 ☆協賛金、参加費収入あり	54,000 (24,000)
3	<b>柘植駅・草津線活性化事業</b> 産業交流施策2-具体計画1 生活環境施策9-具体計画2 柘植駅を核とする公共交通のあり方検討委員会	草津線サポーター支援事業(8/10事業、MAX15万円)を活用する。 ・柘植駅内外の環境整備を行う。 ・柘植駅発着のハイキング行事を企画する。 草津線関西線等を利用して参加者を募る。 ・余野公園と柘植駅を結ぶハイキングコースに距離等を示す看板を設置 ・各観光ポイントにおける説明看板の設置	200,000
4	<b>観光看板設置事業</b> 施策2-具体計画1 観光看板設置実行委員会	平成29年度は、柘植地域内の歴史的文化を説明するべき箇所をピックアップし、そこに説明看板を適切に設置するための計画をつくる。 その計画をもとに、平成30年度以降の取り組みを今年度中に確立したい。	6,000

## 女性参画の促進に関わる事業(案)

	事業名 『まちづくり計画』計画の主な該当箇所 実施主体	実施内容等	予算(円)
1	<b>「つげのまちに賑わいを」事業</b> 分権自治 施策7 女性部会	3月1日～3月5日頃に市民センターにて展示予定 また柘植地域内で各所に設置(施設や店舗へ依頼) 制作・準備は11月頃より	26,000
2	<b>女性の地域活動推進(研修)事業</b> 分権自治 施策7 女性部会	①6月13日 木津川市リサイクル研修ステーションを訪問し研修する。 3R リデュース(ごみの発生抑制) リユース(再使用) リサイクル(再資源化) ☆参加費収入あり ②食品衛生についても保健所で研修(時期は未定)	12,000



## 平成29(2017)年度柘植地域まちづくり協議会予算(案)

### 1. 収入の部

(単位: 円)

科 目		前年度予算額	本年度予算額	増 減	備 考
繰越金	一般会計繰越金	324,337	350,825	26,488	
繰入金	積立金会計繰入金	0	0	0	
地域包括交付金		6,129,000	6,133,000	4,000	
女性活躍推進事業交付金		0	50,000	50,000	
JR草津線地域サポーター支援事業		0	150,000	150,000	柘植駅・草津線活性化事業への補助金
福祉でまちづくり支援事業		0	100,000	100,000	社会福祉協議会より健康・福祉事業への補助金
会費	地区分担金	156,000	156,000	0	13,000円×12区
雑収入		105,663	100,175	△ 5,488	コピー印刷代、預金利息等
収入計		6,715,000	7,040,000	325,000	

### 2. 支出の部

事業名	前年度予算額	本年度予算額	増 減	備 考
まちづくり協議会の運営にかかわる事業	1,590,100	4,035,760	△ 1,440,100	
①『まちづくり計画』等策定検討事業	50,000	140,000	90,000	
②広報活動に関する事業	310,000	500,000	190,000	
③研修事業	15,000	10,000	△ 5,000	
④その他必要な事業	170,000	30,000	△ 140,000	
⑤事務局運営事業	750,000	3,320,000	2,570,000	
⑥積立金会計への戻入	100,000	0	△ 100,000	
⑦予備費	25,100	35,760	10,660	
現行『まちづくり計画』の評価事業	20,000	/	△ 20,000	
跡地の利活用に関する検討事業	150,000	/	△ 150,000	
柘植地域各区に関わる事業	4,329,900	1,956,240	△ 2,373,660	
①区長部会活動	10,000	10,000	0	
②各区活動(地区業務、地区配布業務)	4,319,900	1,946,240	△ 2,373,660	
人権・同和施策の推進に関わる事業	155,000	150,000	△ 5,000	
①人権啓発合同事業	15,000	10,000	△ 5,000	
②柘植地域及びいがまち人権学習・懇談・交流事業	10,000	10,000	0	
③住民及び部会員への広報・研修・啓発事業	130,000	130,000	0	

<b>健康・福祉の推進に関わる事業</b>	<b>85,000</b>	<b>265,000</b>	<b>180,000</b>	
①健康づくり推進事業	55,000	85,000	30,000	健康の駅長制度廃止に伴う補助金 30,000
②地域福祉ネットワーク事業	20,000	130,000	110,000	補助金 100,000を含む
③ユニバーサルデザインのまちづくり事業	10,000	20,000	10,000	
④地域スポーツ活動の推進事業		20,000	20,000	
⑤公共交通の検討事業		10,000	10,000	
<b>生活・環境の促進に関わる事業</b>	<b>230,000</b>	<b>210,000</b>	<b>△ 20,000</b>	
①交通安全・防犯・不法投棄等への対策	25,000	70,000	45,000	
※環境美化活動事業	30,000	0	△ 30,000	
②環境保全事業	30,000	40,000	10,000	
③自主防災力向上事業	80,000	70,000	△ 10,000	
④都美恵の里美化事業	55,000	30,000	△ 25,000	
河川等の環境整備事業	10,000		△ 10,000	
<b>教育・文化の充実に関わる事業</b>	<b>95,000</b>	<b>95,000</b>	<b>0</b>	
①伊賀の国柘植の斎王群行事業	40,000	40,000	0	
②地域イベントの検討事業	5,000	5,000	0	
③市民センター活動事業	40,000	40,000	0	
④夏休みこどもの遊び事業	5,000	5,000	0	
⑤学校教育支援事業	5,000	5,000	0	
<b>産業・交流の促進に関わる事業</b>	<b>110,000</b>	<b>290,000</b>	<b>180,000</b>	
①特産品の創出事業	0	60,000	60,000	
②国際交流促進事業	20,000	24,000	4,000	
③柘植駅・草津線活性化事業	50,000	200,000	150,000	補助金 150,000を含む
④観光看板設置事業		6,000	6,000	
つつじ祭りへの協力事業	10,000		△ 10,000	
企業誘致推進事業	10,000		△ 10,000	
柘植駅周辺環境整備事業	20,000		△ 20,000	
<b>女性参画の促進に関わる事業</b>	<b>60,000</b>	<b>38,000</b>	<b>△ 22,000</b>	
①つげのまちに賑わいを事業	20,000	26,000	6,000	
②女性の地域活動推進(研修)事業	10,000	12,000	2,000	
③まちづくり協議会の各種事業への参画と支援	30,000		△ 30,000	
現行『まちづくり計画』の評価事業	30,000		△ 30,000	5,000×6部会
新『まちづくり計画』原案作成事業	30,000		△ 30,000	5,000×6部会
<b>支出計</b>	<b>6,715,000</b>	<b>7,040,000</b>	<b>△ 325,000</b>	

## まちづくりに関する基本協定書

柘植地域まちづくり協議会（以下「甲」という。）と伊賀市（以下「乙」という。）とは、伊賀市自治基本条例（以下「条例」という。）に基づき、地域内分権を進め、伊賀市独自の自治の推進及び確立を行うため、次のとおり「まちづくりに関する基本協定」（以下「協定」という。）を締結する。

### （目的）

第1条 この協定は、条例第28条に規定する地域まちづくり計画に基づく、甲の主体的な取組に対し、条例第27条第1項の規定により乙が甲に対して行う支援及び地域を取り巻く様々な課題に対し、甲及び乙が協働で取り組む業務に関し必要な事項を定めるものとする。

### （協働で取り組む業務）

第2条 甲及び乙が協定により協働で取り組む業務は、次の各号に掲げる業務とする。

- (1) 必須業務 市域において統一して実施する必要がある業務のうち、行政が行うよりも効率的かつ効果的な業務について、乙が甲にその実施を依頼するもの。
- (2) 選択業務 地域の自主性を尊重し、地域の主体性や個性を生かす業務について、甲が乙からその実施を受託するもの。

### （業務の内容）

第3条 前条第1号に規定する必須業務の内容は、別表のとおりとする。

2 前条第2号に規定する選択業務の内容については、甲、乙協議の上、別に定める。

### （甲の役割）

第4条 甲は、自ら定めた地域まちづくり計画に基づく活動及び、第2条に規定する業務を実施するものとする。

### （乙の役割）

第5条 乙は、前3条に規定する甲が実施する業務に対し、「伊賀市住民自治協議会の財政支援に関する要綱」第4条の表中に規定する地域包括交付金を交付するほか、条例第27条第1項の規定に基づき、甲と協議の上、必要な支援を行うものとする。

### （情報交換及び協議）

第6条 甲及び乙は、協働で行う業務を円滑に進めるため、情報共有及び協議の場を設けるものとする。

別表（第3条関係）

乙から甲に依頼する必ず行う業務（必須業務）
<p>【委員等の推薦・選任】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 指定管理者選定委員会委員の推薦</li> <li>(2) 統計調査員の推薦</li> <li>(3) ごみ減量・リサイクル等推進委員会の委員推薦</li> <li>(4) 地区市民センター職員の推薦</li> <li>(5) 公民館分館職員の推薦（上野・青山地区に限る）</li> <li>(6) 民生委員・児童委員（主任児童委員）の推薦</li> <li>(7) 投票立会人の推薦</li> <li>(8) スポーツ推進委員の推薦</li> <li>(9) 水道事業基本計画策定委員会委員の推薦</li> <li>(10) モーテル等類似施設建築審議会委員の推薦</li> <li>(11) 農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員の推薦</li> <li>(12) その他市が定める各種審議会・委員会等の委員の推薦</li> </ul> <p>【協力・配布・回覧・周知等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(13) 行政連絡事務への協力               <ul style="list-style-type: none"> <li>①市が発行する広報紙の配布・回覧</li> <li>②市が企画・発行する又は市の所管課が認めたチラシ、ポスター等の広報物の配布・回覧・掲示</li> <li>③市議会が発行する広報紙の配布・回覧</li> <li>④市民の文化・教育・福祉等の増進に資することを達成するための情報発信事業として市の所管課が認めた広報紙の配布・回覧</li> <li>⑤市が後援、共催する事業で、市の担当課が必要と認めた広報物の配布・回覧</li> <li>⑥国・県などの公共機関が発行するもので、市の担当者が必要と認めた広報物の配布・回覧</li> <li>⑦所管の警察署及び派出所、駐在所が発行する広報紙の配布・回覧</li> <li>⑧工事による道路の通行止めや危険防止、工事説明会等の協力・周知等</li> <li>⑨行政が主体となって行う、各種事業・啓発業務等への協力</li> </ul> </li> </ul> <p>【協議・調査報告等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(14) 選挙関係の協議等</li> <li>(15) 「農業従事日数等の登載について」の配布・回収等</li> <li>(16) 地域内の調整事務（要望・提案・調査等の事務）</li> </ul>
甲が乙の示す業務から選択した業務（選択業務）
This area is currently blank in the image

（ご協力お願い）

伊賀市では、日本赤十字社の活動や社会を明るくする運動等に賛同し、募金活動に取り組んでいます。各住民自治協議会におきましても、趣旨をご理解いただきご協力を賜りますようお願いいたします。

# 柘植地域まちづくり協議会規約

## 第1章 総則

### (名称)

第1条 この協議会は、柘植地域まちづくり協議会（以下、「協議会」という）という。

### (目的)

第2条 この協議会は、伊賀市自治基本条例の趣旨に従い、柘植地域を住みよい地域にするため、『柘植地域まちづくり計画』（以下、『まちづくり計画』という）に基づくまちづくりの実践に努めることを目的とする。

### (事業)

第3条 この協議会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 『まちづくり計画』の策定・改定
- (2) 『まちづくり計画』に基づく事業の実施
- (3) 伊賀市行政あるいは柘植地域各区（自治会）との協働事業の実施
- (4) 伊賀市と協定を結ぶ「まちづくりに関する基本協定書」に関する業務の実施
- (5) その他前条の目的を達成するために必要な事業

### (構成)

第4条 この協議会は、次の者をもって構成する（以下、「協議会構成員」という）。

- (1) 柘植地域に在住または在勤する者
- (2) 柘植地域の各区（自治会）
- (3) 柘植地域で活動する団体
- (4) 柘植地域に所在する事業所

## 第2章 役員

### (役員)

第5条 この協議会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 4名（うち1名は男性又は女性とする）
- (3) 書記 1名
- (4) 会計 1名

2 役員は、協議会構成員の中から総会において選出する。

### (監事)

第6条 この協議会に、監事2名を置く。

2 監事は、協議会構成員の中から総会において選出する。

3 監事は、会の運営及び財務会計の監査にあたる。

### (役員の職務)

第7条 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、会長があらかじめ指名した順序により、その職務を代理する。

- 3 書記は、協議会の事務を総括する。
- 4 会計は、協議会の会計事務を行う。

(役員・監事の任期)

第8条 役員・監事の任期は、2年とする。但し、再任は妨げない。

- 2 補欠役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(顧問の設置)

第9条 この協議会に、顧問を置くことができる。顧問は、運営委員会において推薦し、総会において決定する。

- 2 顧問は、会長の求めにより、会の運営について意見を述べることができる。

### 第3章 会議

(総会)

第10条 総会は、次の者（以下、「総会構成員」という）をもって構成する。

- (1) 各区長
  - (2) 区長が推薦する者
  - (3) 協議会の趣旨に賛同しその活動に参加する者で、運営委員会において確認された者
- 2 総会は、協議会の事業計画、収支予算、事業報告、収支決算、規約の改廃、その他重要事項を審議決定する。
- 3 総会は、毎年1回定期総会を開催する。
- 4 総会は、会長が招集する。
- 5 総会の議長は、その総会において、出席者の中から選出する。
- 6 会長が必要と認めるとき、あるいは第1項の構成員の半数以上の者から要求があったときは、臨時総会を開催することができる。

(運営委員会)

第11条 運営委員会は、第5条第1項の者（会長、副会長、書記、会計）、第10条第1項第1号の者（各区長）、第12条第2項と第3項の者（各分野別部会の部会長）第13条第3項の者（実行委員会委員長）をもって構成する。

- 2 運営委員会は、総会において諮るべき事項及び協議会の運営に関する事項を審議する。
- 3 運営委員会は、会長が招集する。
- 4 運営委員会の議長は、会長がこれにあたる。
- 5 会長は、必要があると認めるときは、構成員以外の者を出席させ、意見を求めることができる。

第12条 部会として、分野別部会及び特別部会を置き、各所管に関わる事項（『まちづくり計画』の内容や事業内容等）を審議及び実践・評価をする。その招集は、部会長がこれを行う。

- 2 分野別部会として、次のものを置く。

(1) 人権・同和部会 (2) 健康・福祉部会 (3) 生活・環境部会 (4) 教育・文化部会 (5) 産業・交流部会

- 3 特別部会として、次のものを置く。

(1) 区長部会 (2) 女性部会

- 4 部会は、第10条第1項の者（総会構成員）をもって構成する（以下、「部会構成員」という）。但し、

区長部会は各区長をもって、女性部会は女性により構成する。

5 部会には、部会長を置く。また副部会長、部会会計等を必要に応じて置くことができる。それらは部会構成員の中から選出する。

6 部会長は、部会を代表し会務を総括する。

7 部会長の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

8 部会長は、部会の検討経過及び結果について、会長に報告するものとする。

9 部会長は、必要があると認めるときは、部会構成員以外の者を出席させ、意見を求めることができる。

#### (実行委員会)

第13条 協議会の事業を実施するために、運営委員会の承認を得て、実行委員会を設置することができる。2 実行委員会は、次の者を構成員とする。

(1) 各事業の趣旨に賛同する者

(2) その他、会長が認める者

3 実行委員会には、実行委員長を置く。また副実行委員長、実行委員会会計等を必要に応じて置くことができる。それらは実行委員会構成員の中から選出する。

#### (会議の開催及び運営)

第14条 総会及び運営委員会（以下、「会議」という）は、各会議の構成員の過半数の出席（委任状による出席を含む）がなければ、これを開くことができない。

2 会議は、原則として公開とする。

3 会議の開催及び議題については、事前に周知するよう努めるものとする。

4 会議の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

### 第4章 会計及び監査

#### (会計)

第15条 協議会の会計は、交付金、補助金、会費（区負担金）、その他収入をもってこれをあてる。

2 協議会の会計年度は、毎年4月1日から翌年の3月31日までとする。

#### (会計監査)

第16条 監事は、監査結果を総会で報告し、承認を得た場合は、速やかにこれを公表する。

### 第5章 事務局

#### (事務局体制)

第17条 協議会の企画広報など、円滑な協議会運営の事務を行うため、事務局を設置する。

2 事務局は、柘植地区市民センター内に置く。

3 事務局に事務局長と事務局次長を置き、事務局職員を配置する。但し、事務局長は、書記がそれにあたるものとする。

#### (事務局職員)

第18条 事務局次長及び事務局職員は、協議会構成員の中から会長が指名し、運営委員会の承認を得るものとする。

2 事務局次長は、事務局長を補佐する。

## 第6章 雑則

### (委任)

第19条 協議会の業務に関する協議のため、役員会、部会長会議などの会議を必要に応じて開催することができる。

第20条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が運営委員会に諮り別に定める。

### 附則

この規約は、平成16年2月16日から施行する。

この規約は、平成16年3月8日から施行する。

この規約は、平成17年4月1日から施行する。

この規約は、平成19年4月1日から施行する。

この規約は、平成21年4月1日から施行する。

この規約は、平成22年4月1日から施行する。

この規約は、平成23年4月1日から施行する。

この規約は、平成29年4月1日から施行する。

## 柘植地域まちづくり協議会の役員委員の報酬に関する規則

### (目的)

第1条 本規則は、役員委員の報酬に関する事項を定める。

### (役員委員の範囲)

第2条 役員委員とは、柘植地域まちづくり協議会規約に定める会長、副会長、書記（事務局長）、会計、事務局次長、区長、部会長、運営委員会で特に認定した実行委員会の長をいう。

### (役員委員報酬の意義)

第3条 役員委員報酬とは、柘植地域まちづくり協議会が役員委員に対し、役員委員としての業務執行の対価として支払うものをいう。

### (役員委員報酬の額)

第4条 役員委員報酬の額は、別表のとおりとする。

### (支給方法)

第5条 役員委員報酬は年額報酬とし、原則として年度末に支給する。

2 役員委員に異動があった場合の報酬の支給については、その日の属する月割によって計算した額を支給する。

### 附則

この規則は、平成19年4月1日より施行する。

この規則は、平成23年4月1日より施行する。

この規則は、平成29年4月1日より施行する。

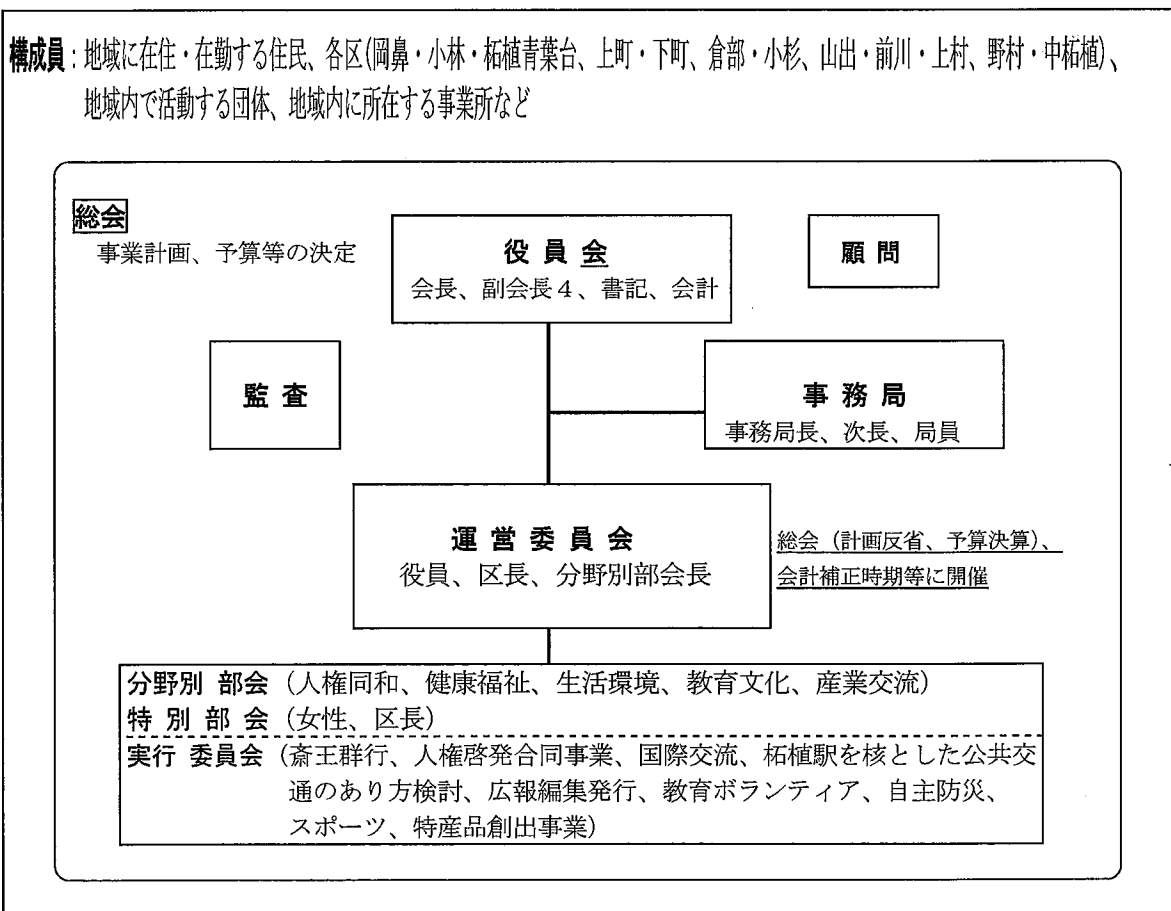


別表

区分	報酬の額
会長（１）	100,000円
副会長（４）	17,000円
書記（１）	12,000円
会計（１）	20,000円
事務局次長（１）	10,000円

区分	報酬の額
区長（12）	100,000円
部会長（6） （人権同和・健康福祉・生活環境・教育文化・産業交流・女性）	17,000円
実行委員会の長	17,000円以下で別に定める

### 柘植地域まちづくり協議会組織図



歴代・柘植地域まちづくり協議会役員一覧表(敬称略)

	総会	日	会長	副会長	事務局長	会計	監事	部会	区長
設立2004 ・ 2005年度	平成16 年 (2004)	2月16日	岡島久司	岡島正尚	西田方計	森藤君代	天井美耶 北川安昭	(分権自治)中西光尚、森川潔 (人権同和)高木康江、菊地晃子 (健康福祉)藤井明和、柿本弘司 (生活環境)丹羽康尤、山岡尚久 (教育文化)富井聖文、岡島史子 (産業交流)辻上忠彦、福岡健二	東 (岡鼻)岡本孝雄 (小林)柿本弘司 (柘植青葉台)天井美耶 中 (上町)町野恒 (下町)北川安昭 北 (倉部)岡島久司 (小杉)松本昭次 南 (山出)松尾克美 (前川)岸田久 (上村)中林憲之輔 西 (野村)丹羽康尤 (中柘植)杉岡武久
2005年度 ・ 2006年度	平成17 年 (2005)	5月10日	岡島久司	岡島正尚 田中重之	西田方計	森藤君代	天井美耶 北川安昭	(分権自治)中西光尚、森川潔 (人権同和)高木康江、菊地晃子 (健康福祉)藤井明和、柿本弘司 (生活環境)丹羽康尤、山岡尚久 (教育文化)富井聖文、岡島史子 (産業交流)辻上忠彦、福岡健二	東 (岡鼻)加太勝久 (小林)田中重之 (柘植青葉台)杉本優 中 (上町)岡島正尚 (下町)西村孝史 北 (倉部)中川賢 (小杉)西尾幸彦 南 (山出)川崎彰彦 (前川)上島静男 (上村)山岡尚久 西 (野村)富井聖文 (中柘植)阪井弘英
2007年度 ・ 2008年度	平成19 年 (2007)	4月21日	岡島正尚	岡本武和 中森東	田中重之	岡島盛男	坂井弘英 川崎彰彦	(人権同和)高木康江、菊地晃子 (健康福祉)藤井明和、中川賢 (生活環境)西尾幸彦、松浦恵子 (教育文化)中村忠明、内田香代 (産業交流)柘植満博、亀井安之	東 (岡鼻)岡本武和 (小林)中村忠明 (柘植青葉台)岡崎修美 中 (上町)松山和史 (下町)金谷重義 北 (倉部)中森金正 (小杉)岡島盛男 南 (山出)藤井央章 (前川)廣岡二三雄 (上村)中西隆則 西 (野村)梅田博 (中柘植)中森東
2009年度 ・ 2010年度	平成21 年 (2009)	4月24日	岡本武和	清水一利 藤井克幸	岡島盛男	松浦恵子	金谷重義 松山和史	(人権同和)高木康江、菊地晃子 (健康福祉)藤井明和、富井満志 (生活環境)福川廣美、松山和史 (教育文化)中村忠明、谷田ちか (産業交流)山本進、平田正彦	東 (岡鼻)橋本芳蔵 (小林)宮本喬夫 (柘植青葉台)岡崎修美 中 (上町)山本進 (下町)福川廣美 北 (倉部)清水一利 (小杉)増田宗弘 南 (山出)藤井克幸 (前川)廣岡月尾 (上村)廣田正義 西 (野村)梅田和秀 (中柘植)西尾昭一
2011年度 ・ 2012年度	平成23 年 (2011)	4月23日	清水一利	藤井克幸 福川廣美 半田愛	岡島盛男	松浦恵子	増田宗弘 山本進	(人権同和)橋本浩信、中村尚生 (健康福祉)藤井明和、柘植美智代 (生活環境)松山和史、西田方計 (教育文化)中村忠明、山本祥史 (産業交流)大橋史典、山本進 (女性)半田愛、坪洋子 (区長)福川廣美、松山利彦	東 (岡鼻)西口和幸 (小林)藤原克之 (柘植青葉台)杉本優 中 (上町)松山利彦 (下町)福川廣美 北 (倉部)柘植茂里彦 (小杉)松山隆治 南 (山出)佐々木克久 (前川)森岡廣生 (上村)大橋勝義 西 (野村)稲霧博史 (中柘植)岡村正
2013年度 ・ 2014年度	平成25 年 (2013)	4月27日	清水一利	福川廣美 半田愛 坪健治	岡島盛男 (西田方計)	松浦恵子	稲霧博史 松山利彦	(人権同和)橋本浩信、中村尚生 (健康福祉)藤井明和、柘植美智代 (生活環境)岡崎修美、松山和史 (教育文化)中村忠明、藤井洋子 (産業交流)杉本廣行、大橋史典 (女性)岩倉佳子、坪洋子 (区長)坪健治、阪井則行	東 (岡鼻)坪健治 (小林)大井雅文 (柘植青葉台)杉本優 中 (上町)町野恒郎 (下町)内田輝巳 北 (倉部)小川充比己 (小杉)松山嘉之 南 (山出)佐々木嘉久 (前川)中村敏 (上村)中島政明 西 (野村)安田聡 (中柘植)阪井則行
2015年度 ・ 2016年度	平成27 年 (2015)	4月25日	2015 空席  2016 阪井則行	2015 阪井則行 半田愛 梅川正彦  2016 岡崎修美 半田愛 中川善博	西田方計	栗本悦子	町野恒郎 松山嘉之	(人権同和)橋本浩信、中村尚生 (健康福祉)柘植美智代、森下泰成 (生活環境)岡崎修美、城出憲一 (教育文化)西田哲也、中村忠明 (産業交流)佐藤孝一、杉本廣行 (女性)岩倉佳子、藪本弘子 (2015区長)梅川正彦、中川善博 (2016区長)中川善博、松山芳博	東 (岡鼻)梅川正彦/久泉剛 (小林)宮脇照巳 (柘植青葉台)鈴木桂子 中 (上町)平野努 (下町)半田三都生 北 (倉部)岡島秀夫 (小杉)松山芳博 南 (山出)藤井登 (前川)林田民生 (上村)城出憲一 西 (野村)梅澤一美 (中柘植)中川善博

# 柘植地域まちづくり協議会のあゆみ（略史）

（文中、敬称略）

平成15年 (2003)	10月20日	当時の区長12名でまちづくり協議会設立の為の世話人会発足
	11月13日	まちづくり計画策定委員募集（～12/10）区長推薦等で69名が応募
平成16年 (2004)	2月16日	柘植地域まちづくり協議会設立総会（於：柘植公民館）
	3月31日	まちづくりだより第1号発行
	5月20日	平成16年度総会開催
	5月21日	計画策定のための住民アンケート実施（～6月15日）
	9月30日	「まちづくり計画（中間案）」各戸配布、パブリックコメント募集
	10月7日	タウンミーティング開催（於：柘植小体育館）
	10月29日	「まちづくり計画」策定 伊賀町長に提出
	11月1日	伊賀市誕生
	11月27日	協議会設立及び伊賀市誕生記念植樹（奥余野森林公園へもみじ・桜など）
	11月	伊賀市自治基本条例公布
平成17年 (2005)	1月11日	「まちづくり計画」（概要版）各戸配布、柘植公民館へ事務局開局
	2月1日	教育ボランティア募集始める 柘植小で認証式(2/19)
	3月30日	臨時総会開催 規約改正を行う 自治基本条例に則った住民自治組織として正式に認可
	5月10日	臨時総会（初代会長に岡島久司）
	6月11日	定期総会
	10月20日	3地域で先進地視察（岐阜県山岡町）
平成18年 (2006)	3月9日	「伊賀市総合計画」について住民学習会開催
	4月15日	定期総会
	5月28日	第19回余野公園つつじ祭 行政主導から住民主導に移行
	6月30日	「健康ウォーキングマップ集」完成 各区・各組へ配付
平成19年 (2007)	1月25日	「災害時要援護者支援ネットワークづくり」研修会開催
	3月2日	臨時総会（規約改正）
	3月	観光絵地図「柘植の道しるべ」完成 各戸配布
	4月21日	臨時総会（会長に岡島正尚）
	6月16日	定期総会
平成20年 (2008)	9月13日	まちづくりだより第50号発行
	1月30日	柘植駅前に総合案内板「油日岳・霊山ハイキングマップ」設置
	3月22日	柘植駅から旗山を経てソロソロ峠までの登山道案内標識設置完了
	4月26日	定期総会
	9月7日	新しい葱華輦（斎王群行）が完成 試運転
	9月28日	第6回斎王群行 総勢53人 装いも新たに盛大に開催
平成21年 (2009)	11月19日	20年度「みえの防災大賞」受賞
	11月29日	3地域合同で「いがの防災風土づくり研修会」開催（ふるさと会館にて）
	4月24日	臨時総会（会長に岡本武和）
	5月30日	定期総会
平成22年 (2010)	6月29日	鳥獣害対策についての研修会開催
	8月27日	市民センター建設起工式挙行
	11月4日	「あしたのまち・くらしづくり活動賞」全国表彰
	3月25日	市民センター竣工式挙行
	3月28日	まちづくり協議会の事務局を市民センターに移設
	4月1日	市民センター業務開始
	4月24日	定期総会
	5月	伊賀市における自治組織のあり方検討委員会 市長に報告書提出
	8月	まちづくり計画改定のための住民アンケート実施
	8月5日	市民センターにピアノの寄贈
平成23年 (2011)	10月15日	計画策定のための住民アンケート集計結果報告
	11月7日	「市民センターオープニングコンサート」（兼「ピアノ開き」）開催
	12月23日	第1回「地域で新成人を祝う会」開催
	1月26日	「防災まちづくり大賞」全国表彰受賞
	3月26日	臨時総会にて「まちづくり計画（見直し案）」承認 特別部会「区長部会」・「女性部会」設置
平成23年 (2011)	3月31日	東日本大震災被害地支援義援金100万円を超える
	5月	「大規模災害時避難所初動マニュアル」及び各戸配布の「防災（減災）ハンドブック〔保存版〕」完成
	5月23日	臨時総会（会長に清水一利）

	5月28日	定期総会
	7月	女性部会活動開始
	10月14日	まちづくりだより第100号発行
	12月7日	行政地区懇談会（市政報告会）
	12月11日	第2回地域で新成人を祝う会
平成24年 (2012)	2月12日	まちづくり研修会
	4月	まちづくり協議会ホームページ運用開始
	4月21日	定期総会
	8月19日	第3回地域で新成人を祝う会（次年度以降は中止）
	9月30日	斎王群行台風で延期
	10月7日	防災訓練
	11月25日	第10回斎王群行
平成25年 (2013)	2/25~3/3	第1回竹から生まれたおひなさま展
	4月27日	臨時総会（会長に清水一利）
	5月25日	定期総会（包括交付金620万円、予算規模696万円）
	8月31日	芭蕉翁生誕370年記念事業
	9月29日	第11回斎王群行
	10月6日	合同防災訓練
	11月8・9日	第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会発表
平成26年 (2014)	2/26~3/2	第2回竹から生まれたおひなさま展
	4月19日	定期総会
	8月18日	第1回つげっこ夏まつり
	9月28日	第12回斎王群行
	10月5日	合同防災訓練（台風のため中止）
平成27年 (2015)	1月17日	まちづくり研修会
	3月31日	「伊賀地区振興計画」（伊賀市）策定
	2/28~3/5	第3回竹から生まれたおひなさま展
	4月25日	臨時総会（「代表」に阪井則行）
	5月23日	定期総会
	7月13日	第1回3地域区長集会
	7/4~7/5	第14回コミュニティ政策学会伊賀大会発表
	7月30日	伊賀市長と語る会
	8月7日	まちづくりふれあいデー（宝くじコミュニティ助成事業）
	8月22日	いがまち同研発足50周年記念大会
	9月1日	まちづくりだより第150号発行
	9月27日	第13回斎王群行
	10月14日	議会報告会
	11月21日	柘植駅前に初めてのイルミネーション設置
平成28年 (2016)	1月18日	伊賀市合同研修会（東近江市）
	2/27~3/3	第4回竹から生まれたおひなさま展
	3月27日	柘植保育園閉園式
	4月1日~	地域活動支援事業（特産品創出）
	4月16日	定期総会
	6月17日	第2回3地域区長集会
	6月22日	つげふくしネット設立
	8月7日	第2回まちづくりふれあいデー
	10月2日	合同防災訓練
	10月10日	第14回斎王群行
	10月27日	議会報告会
	11月4日	トレイルランニング大会
	10月2日	合同防災訓練
平成29年 (2017)	2月2日	伊賀市合同研修会発表
	3/3~3/5	第5回竹から生まれたおひなさま展
	4月19日	臨時総会
	5月27日	定期総会

2017(平成29)年度年間会議行事等計画(上半期)

広報等配布日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1	土	月	木	土	火	金	1
2	日	火 役員会	金 役員会	日	水 役員会	土	2
3	月	水 憲法記念日	土	月 ②自治推進会議	木	日	3
4	火 役員会	木 木みみ	日	火	金	月 ③自治推進会議	4
5	水 入園式	金 春祭	月	水	土	火	5
6	木 入学式 区長部会	土	火	木 役員会	日	水	6
7	金	日	水	金	月	木	7
8	土	月 ①自治推進会議	木	土	火	金 役員会	8
9	日 さくら祭り	火	金	日	水	土	9
10	月	水 区長部会	土	月	木	日	10
11	火 運営委員会	木	日	火	金	月	11
12	水	金	月	水 区長部会	土	火	12
13	木	土	火	木	日	水	13
14	金 臨時総会	日 つつし祭り	水	金 運営委員会	月	木	14
15	土	月	木 区長部会	土	火	金 区長部会	15
16	日	火	金	日	水	土 ※中運動会	16
17	月 人権会議	水 運営委員会	土	月 海	木	日 ※小運動会	17
18	火	木	日	火	金	月 敬	18
19	水	金	月	水	土	火	19
20	木	土	火	木	日	水	20
21	金	日	水	金	月	木	21
22	土	月	木	土	火	金	22
23	日	火	金	日	水	土 秋	23
24	月	水	土	月	木	日	24
25	火	木	日 環境美化デー	火	金	月	25
26	水	金	月	水	土 ※小環境整備	火	26
27	木	土 定期総会	火	木	日	水	27
28	金 ※小PTA総	日	水	金	月	木	28
29	土 ※中PTA総 昭	月	木	土	火	金	29
30	日	火	金	日	水	土	30
31		水		月	木		31

運営委員会の主な審議内容

4月臨時総会について 5月定期総会(各事業)について 7月ふれあいうィーク・全体研修+上半期中間報告について

2017(平成29)年度年間会議行事等計画(下半期)

広報等配布日

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	日 ※保運動会 秋祭	水	金	月 霊山初登山 元日	木	木	1
2	月	木	土	火	金	金	2
3	火	金 もみじ祭り 文	日	水	土	土 ひな人形展	3
4	水 役員会	土 トレイル大会	月	木	日	日	4
5	木	日 市防災	火 役員会	金 役員会	月	月 ⑥自治推進会議	5
6	金	月 ④自治推進会議	水	土	火 役員会	火	6
7	土	火	木	日 消防出初式AM 成人式PM	水	水 役員会	7
8	日	水	金 いがまち差別を…集い	月 成	木	木	8
9	月 体 齋王群行	木 役員会	土	火 ⑤自治推進会議	金	金	9
10	火	金	日	水	土	土	10
11	水	土	月	木	日 建 解放文化祭	日	11
12	木	日 しぐれ忌	火	金	月	月	12
13	金 区長部会	月	水	土	火	火	13
14	土	火	木	日	水	水	14
15	日	水 区長部会	金 区長部会	月	木 区長部会	木 区長部会	15
16	月	木	土	火	金	金	16
17	火	金	日	水 区長部会	土	土	17
18	水 運営委員会	土	月 運営委員会	木	日	日	18
19	木	日 文祭	火	金	月	月	19
20	金	月	水	土	火	火 運営委員会	20
21	土	火	木	日	水	水 春	21
22	日	水	金	月	木	木	22
23	月	木 農業まつり 動	土 天	火	金	金	23
24	火 人権会議	金	日	水	土	土	24
25	水	土 ※小フェス	月	木	日	日	25
26	木	日	火	金	月	月	26
27	金	月	水	土	火	火	27
28	土	火	木 年末夜警巡視	日	水	水	28
29	日	水	金	月	/	木	29
30	月	木	土	火		金	30
31	火	日	日	水		土	31

運営委員会の主な審議内容

10月上半期反省と予算の補正について 12月忘年会 3月年度末反省と決算について

# 未来年表

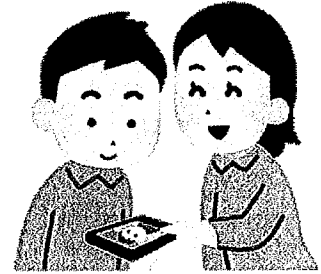
	柘植地域に関わること	日本 その他	備考 (3地域代表)
2016 (平成28)	市長選挙(11月) <small>(柘植地域 H29.3.31現在) 人口3,535人 65歳以上1,364人 高齢者率38.6%</small>	熊本地震(4月) 伊勢志摩サミット(5月) 18歳選挙権(6月) 参議院選挙(7月)	壬生野
2017 (平成29)	市議会議員選挙(3月) まち協規約改定(4月) 30th つつじ祭(5月)	全国菓子博(4~5月)	柘植
2018 (平成30)	柘植駅改札イコカカード導入(春) 『まちづくり計画』改定(4月)	インターハイ三重大会(7/26~) ☆衆議院選挙(12月) 新名神(四日市北~亀山西)開通	西柘植
2019	伊賀市新庁舎開庁(1月) <small>(柘植地域予測値※) 高齢者率42.8% 後期高齢者率21.8% 高齢者のみ世帯26.7%</small>	統一地方選挙(県知事、県議会) (4月) 参議院選挙(7月) ラグビーワールドカップ(9月)	壬生野
2020	「公共施設最適化(第1次)」終了(3月) 小学校給食センター運用開始(4月) 市長選挙(11月)	東京オリンピック(7/24~) 東京パラリンピック(8/25~) 全中三重大会(8/17~) 消費税10%に(10月)	柘植
2021	市議会議員選挙(3月)	国民体育大会三重大会	西柘植
2022		衆議院選挙、参議院選挙(7月) 北京冬季オリンピック	壬生野
2023			柘植
2024	市長選挙(11月) 『まちづくり計画』改定		西柘植
2025	市議会議員選挙(3月) <small>(柘植地域予測値※) 高齢者率47.0% 後期高齢者率26.8% 高齢者のみ世帯28.4%</small>	参議院選挙、大阪万博?	壬生野
2026		☆衆議院選挙 アジア大会(愛知・名古屋)	柘植
2027	40th つつじ祭(5月)	リニア東京~名古屋開業	西柘植
2028			壬生野

※予測値は、国勢調査をもとにした平成28年度伊賀市自治研修による算出方法による結果

☆衆議院は任期満了の場合 ※2037年リニア名古屋~大阪開業

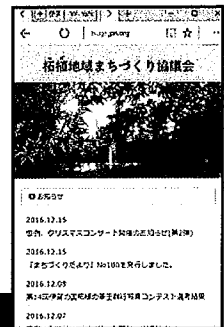
# 高度情報社会のいま、 柘植地域の情報も、ウェブの時代に…

パソコンはもちろん、  
スマホやタブレットでも  
見やすくなりました。

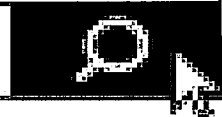


## <http://tsuge.jpn.org>

上記は、柘植地域まちづくり協議会の  
ホームページ（ウェブサイト）アドレスです。



柘植地域まちづくり協議会



### 柘植地域まちづくり協議会や地域の情報満載

リンクも充実しています。  
ぜひ、のぞいてみてください！

柘植地域まちづくり協議会事務局

〒519-1406 三重県伊賀市柘植町 10647 番地  
柘植地区市民センター内

☎ 0595 (45) 8880

fax 0595 (45) 8883

URL <http://tsuge.jpn.org>

メール [tsugenet@ict.ne.jp](mailto:tsugenet@ict.ne.jp)